

THE
Crusaders

RECOMMENDED READING FOR ADULTS AND TEENS.



VOL. 11

By J.T.C.

SABOTAGE? 破壞工作？

A dark brown, textured leather-bound Bible is shown at an angle, appearing to be engulfed in bright yellow and orange flames. The words "HOLY BIBLE" are printed in large, bold, orange capital letters across the front cover. The background is a light blue sky with wispy clouds.

HOLY BIBLE

破壞工作？

学者が神のみ言葉をねじ曲げようとする

「人間は神の決定を取り消す特別な自由が与えられたかのように行動する。高等批評家たちは神の立場に自分自身を置き、神の言葉を批評し、改訂したり、あるいは是認したりする。このようにしてすべての国民はバビロンの不品行のぶどう酒を飲まされる。これらの高等批評家たちはこの最終時代の大衆的な異端に沿うように事を定める。もし神の言葉を破壊したり、乱用したりできなければ、人間の習わしにこじつけることができれば、それを破壊するのである」。 The Upward Look, p35.

「わたしは、神が聖書を特別に守ってこられたことを示された。しかし聖書の数が少なかった時に、学者たちがその言葉を変えたことがあった。彼らは、もっとわかりやすくしたつもりだったが、しかし実際は、言い伝えに支配された既成の観念に依存したために、明白なものをかえって神秘的にしてしまった。しかし神のみ言葉は、全体として完全な鎖で、一つの部分は、他の部分に連なってそれを説明しているのをわたしは見た。真心から真理を求める者は間違ふ余地がない。なぜなら神のみ言葉には、生命に至る道が明白に単純に宣言されているばかりでなく、そこに明らかにされている生命の道を理解するうえに、聖霊が案内者として与えられているからである」。 初代文集 p365

聖書は人間の知力で正すことはできない

「サタンは、無防備な知性の持ち主を見つけてそれを所有しようと見張っている。われわれは彼の策略に無知でありたくないし、その策略によって圧倒されたくはない。... 自分の知力に頼る者に、彼は聖書を正すことができると思いこませるのである。このような不信を、あなたは高いところ（高い地位）で出会うであろう。あなたは悪魔の備えているわなを見つけ、逃れさせようとしている神の力、聖霊の力を必要とする。悪魔は宗教界をとりこにしようと導いている（Ⅱテサロニケ 2:1）。聖書に神性を汚すようなことを手がけるとは何とひどいことだろう」。 The Upward Look, p101.

聖書破壊工作はあり得るか？

ドキュメンタリー・コミックを読む前に

これは、事実や、文献に基づいたドキュメンタリー漫画である。多少下品と思われる言葉づかいや生々しい絵が出てくるが、一般の人にわかりやすく伝えたいという趣旨で書かれたものなので、研究の参考にさせていただきたいと思い翻訳出版することにした。これは聖書の二つの流れ、二つの源に触れている。そして使徒たちの、ワルド派の^{*1}、宗教改革者たちの^{*2}、再臨運動者たちの^{*3}聖書、更には欽定訳聖書を^{*4}擁護するものである。

今日、世界でカトリックとプロテスタントの共同訳聖書が、300以上もできているという。このことを危惧して警告を発している者があちらこちらにいる。聖書に対する戦いは進化論と創造論の戦いと同じである。真摯なクリスチャンの信仰を打破するために、聖書の翻訳を通して悪魔が働いていることを見ることができる。聖書の絶対性に疑いを投げかけ、全き信頼性を失わせ、教会、組織、学者、監督、神父、牧師、伝統、学問に解釈を依存するように仕向けていくことを狙っているのであろう。

イエスと使徒たちから、ワルド派^{*5}、アルビ派^{*6}、ロラード派^{*7}、荒野の教会、宗教改革、欽定訳、再臨運動そしてセブンスデー・アドベンチストと「神の変わることはない生ける御言」(I ペテロ 1:23) が継承されてきた。彼らの信仰は、旧約はマソラ本文^{*8}、新約はビザンティン系本文^{*9}＝公認本文に基づいていた。1800年代に進化論、近代批評学が聖書に新たな攻撃の矢を向けた。全く違った写本^{*10}に基づいて翻訳ができるようになって進化論と創造論のように激しい戦いが繰り広げられてきた。顕著な近代批評学者＝ホルトとウエスコットは、1881年まで使われてきた公認本文を「全面的に否定した」。1881年というと、英語欽定訳を改訂すると言って、実は違ったギリシャ語写本を使って聖書の翻訳に手をつけた、ホルトとウエスコットの「改訂訳聖書」が出版された年である。「1881年までのプロテスタントの主要なヨーロッパ語訳はすべてこれ(公認本文)を^{*11}底本にしている」(高橋義文「新共同訳聖書使用に関する疑問について」p7)。ヨーロッパで長年のあいだ、神の言葉とされてきた聖書が否定され、パチカン写本－シナイ写本が「最高水準の底本」として使われ、いろいろな現代訳聖書ができているのである。

しかし、聖書本文学の学者が皆、近代批評学に傾いたかというところではない。新共同訳などを推進しているのは、バチカン教皇庁のキリスト教一致推進事務局を筆頭に、UBS（聖書協会世界連盟）であるが、それに対抗している聖書協会がある。それはTBS（トリニタリアン聖書協会）である。彼らは外典を聖書に加えることはせず、あくまでも公認本文にもとづく聖書を翻訳し、三位一体を明確に打ち出し欽定訳を推進するということで結束した聖書協会である。 Russel and Collin Standish, Modern Bible Translation Unmasked, p106.

進化論学者が近年になって創造論にもどっているように、近代批評学者で、公認本文、欽定訳に戻る人が増えてきているそうである。1979年 SDAのMINISTRY誌 p30 から引用しよう：

「新欽定訳聖書を準備するにあたって、おそらく最も重要な意義深い要素は、ギリシャ語底本をどれにしたか、ということであった。それは1611年の欽定訳と同じギリシャ語写本を選択したと考えられる唯一のものということで、今のところ手に入る現代訳の新約聖書の中ではユニークである。増えている慎重派学者らと共に、ファースタードは、欽定訳に使われた伝統本文が実際はほとんどの翻訳に比べてずっと優れているという考えを持っている」。

アドベント・レビュー、1979年7月5日号 p13の「欽定訳を更に良いものに」という記事に次のような文があった。「新欽定訳の新約聖書の編集者、アーサー・L・ファースタード博士は、この改訂の働きをしている間、欽定訳の正確さに新たな敬意を持つようになったとわれわれに言った。彼は、さまざまなセミナーにおける研究によって、欽定訳の翻訳は数多くの不正確さがあるという考えを受け入れる方向に偏っていたことを認めた。今は彼は、その確信を逆にした。つまり、欽定訳の最初の翻訳者たちは正確なギリシャ語底本を選択し、極度の正確さをもって携わったという結論を下したのである。...

ファースタード博士曰く：『新欽定訳の翻訳にたずさわった編集者、学者たちは、現代訳に相当影響を与えているわずかばかりの互いに違う、古い写本よりも、むしろ、幾千の、基本的に意見が一致している写本を受け入れることがずっと賢いと考えた』と。このように新欽定訳は『伝統的本文』という概念に従っている。結果的に、ほとんどの現代訳よりも、もっと緊密に1611年の聖書に結びついているのである。

それに、ジョン・スキルトンも次のように書いた：『欽定訳は入念（良心的）かつ緻密な翻訳である。英語の慣用句やスタイルを全く気にしない字義通り、一つ一つの言葉を訳するというのではないが、本文に忠実で、優れた英語に本文の意味を

取り入れてなされているということで、すばらしい成功と言える』。『The King James Version Today,』 John H. Skilton, ed., The Law and the Prophets (Presbyterian and Reformed Publishing Company, 1974) p104, as quoted in Letis, "Hugh broughton Redivivus," The Majority Text: Essays and Reviews in the Continuing Debate (forthcoming) .

現代訳にも、より明瞭に翻訳してあるところは、いくらかあることは認めなければならない。そういう時は、聖書全体の教えに反しない限り用いることを差し控える必要はない。E・G・ホワイトもいくつかの翻訳を用いておられる。

思想がより明瞭で、誤りのない場合には、確かにホワイト姉妹も現代訳を用いられた。しかし、彼女は間違いがある場合には、決して現代訳を用いられなかった」。G. Burnside, The New International Version or The King James Version, p49.

「ホワイト姉妹は、説教の時には欽定訳以外は決して用いられなかった事実は意味深い」。Russel and Collin Standish, Modern Bible Translations Unmasked (Supplement), p43.

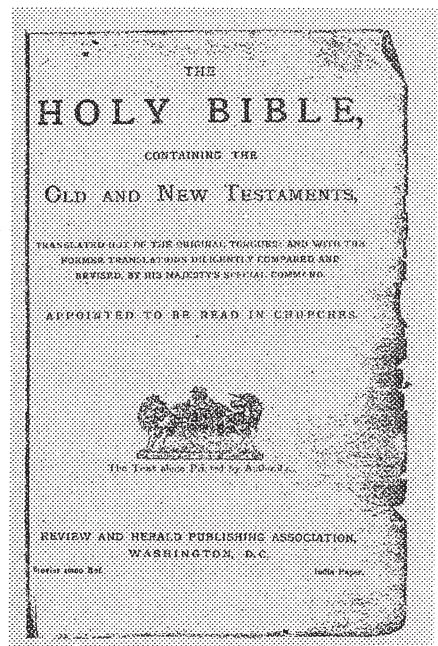
「完全な翻訳というものはない。欽定訳も完全とは言えない。欽定訳の一つの弱点は読みにくいという点である。しかし、その点は欽定訳の中傷者たちによって大げさに表現されてきた」。Sharon Thomas Crews, The Faithful witness, p37.

しかし、現代訳に比べると、欽定訳の不足は取るに足りないものである。教えという点では最も正確に訳されているということと、特に最後の時代の真理については欽定訳に勝るものはない。

欽定訳は、英語世界で400年近くも君臨してきた。適切な表現、そのうまさ、音楽的で、リズムカルな表現、その威厳のある、優秀な翻訳を讃えている学者は数多くいる。

レビュー・アンド・ヘラルド出版協会はかつて聖書を出版したことがある(写真)。欽定訳であった。

SDA以外にも、なおローマ・カトリックの世界支配陰謀を説き、ローマ・カトリックはダニエル書、黙示録の恐るべき「獣」であることを出版物を通し、講演によって強く警告を発している人達がいる。「獣に乗る女」の著者、デヴィッド・ハントはその1人である。彼の現代訳聖書に対するコメントを紹介したい：



「質問：あなたはいつもKJV（欽定訳）を使っておられるようですね。何故、もっとわかりやすい現代訳を使われないんですか？。

答え：多くの人々はいわゆる『現代訳』聖書（RSV, NIV, NAS など）を、ただ単に1600年代の聖書は時代遅れの英語なので、それを今日のわかりやすい英語で書き換えた聖書だと考えています。残念ながらそうではありません。いろいろな異なった写本の問題があるのです。KJV（欽定訳）は、**ビザンティン本文、伝統本文、公認本文（Textus Receptus）**と呼ばれている系統から来ているのです。このグループの写本が最も多い写本で、それは**大多数本文**とも呼ばれました。聖書の現代訳は全く違った少数系統のものから翻訳されたもので、それらの代表的なものは、**アレキサンドリア型（A）、パチカン写本（B）、シナイ写本（Aleph）**と呼ばれています。後者のものはより古いものなので、より良い写本だというのが主張者の言い分です。実は、この系統の写本が、改悪されたものであるという証拠は山ほどあります。なぜそれらの古い写本が残されていたかという理由の説明には二つあります：

1）後者のほとんどは気候が写本の保存の助けになったエジプトから来たということ、

2）写本が新しく写されるとき、損耗した写本は全く破棄されたことについては、今日意見がだいたいにおいて一致しています。しかし、これらの古い写本は見捨てられるか、あるいは少なくとも教会全体としては受け入れられなかったのです。ところが、大多数本文は広く一般に使われていたのです。欽定訳と現代訳の間には多くの違いがあつて（2,000以上）、多くの場合、重大な違いがあります。しかしながら、その違いがきわどい、危険なものでないかぎり、私は現代訳が聖書の教えをより良く伝えている場合は、それを使うことがあります」。 The Berean Call Jan 95.

オーストラリアの有名なわが教会の公衆伝道者、ジョージ・バーンサイドはこう言う：「私は100%欽定訳の支持者です。その底本は、ワルド派、アイオナ（スコットランド西岸沖の、英国初期キリスト教の中心地）、ティンデル、ルター、エラスムス、すべての宗教改革者、殉教者、そしてアドベンチストの先駆者の聖書底本でした。それは1844年、そして1888年の聖書でした。欽定訳がレビュー・アンド・ヘラルドの出版した唯一の英語聖書でした。あなたの質問に答えると、わたしは決して改訂に反対しているものではありません。神の言葉から削除したり、真理の本に変更をもたらしたりすることに反対しているのです。悲しいことにそういうことが明らかになされているのです」。 G. Burnside "NIV or KJV" p146.

では、日本語聖書ではどうすればいいか？

欽定訳は、日本語では手に入らないのではないかと問われるであろう。日本語では、明治文語体は欽定訳を底本にして翻訳されたものである。しかし、もう今は手に入らないかもしれない。それを現在も持っている人もいる。大正文語体は、旧約は明治文語体と同じで新約が変えられてきた。そして今われわれが持っている口語体は旧約の底本も変えられ、キッテルの「ビブリア・ヘブライカ」の第三版である。口語訳聖書も底本が違ってきたため、幾分か削除されたり、意味が変えられたりしているところがある。しかし、今度の新共同訳ほどではない。ある人は「全体的に言って新共同訳がいい」と推薦する人もいるが、調べると分かるようにそれは逆である。私は「全体的に言って口語訳がはるかにいい」と言いたい。口語訳の方がわれわれ SDA の現代の真理を、ずっとはっきり説明できるのである。

口語訳を持っていて、もし明治文語体があれば、それと比較する。あるいは大正文語体はまだ買うことができるので、旧約は特に欽定訳と同じであるゆえ、それに照らしてみる。新約も変化してきてはいるが、新共同訳よりはるかに良い。もし意味不明、矛盾のように思えるような聖句にぶつかったら、戦後教育を受けた人なら、辞書を引きひき、じかに欽定訳を読むことをお勧めする。み言葉に取り組む姿勢として、それくらいの積極性は必要ではないだろうか。ちなみに欽定訳聖書は比較的容易にアメリカから取り寄せることができる。

われわれセブンスデー・アドベンチストには特別な利点がある。すなわち、預言の霊が与えられていることである。E・G・ホワイトは終わりの時の預言者である。聖書にこう書いてある：

「預言者の霊は預言者に服従するものである」（Ⅰコリント 14：32, 33）。

預言者エレン・G・ホワイトは、前の預言者に服従するはずである。前の預言者と一致するのである。だから、ある聖句についてホワイト夫人はどのように使っているかを調べると、さまざまな現代訳の中で迷う必要はない。もちろんヘブル語、ギリシャ語という原語は、様々な意味にもとれる。聖書全体の教えからはずれない限り、いろいろ自分の好きなように適応する事は許されるであろう。しかし、預言者が前の靈感を受けて書いた預言者に一致して使っているときには、できるだけそのように基本的には使うことが大事である。預言者が前の預言者に従わず、一致しなければ、混乱が生じるだけである。

例を少しだけあげよう：

①イザヤ 8：19, 20

ここには、聖書解釈について最も大事な基準が書かれている。

新共同訳：「人々は必ずあなたたちに言う。『ささやきつぶやく口寄せや、霊媒に伺いを立てよ。民は、命ある者のために、死者によって、自分の神に伺いを立てるべきではないか』と。そして、教えと証しの書についてはなおのこと、『このような言葉にまじないの力はない』と言うであろう」。

口語訳：「人々があなたがたにむかって『さえずるように、ささやくように語る巫子^{みこ}および魔術者に求めよ』という時、民は自分たちの神に求むべきではないか。生ける者のために死んだ者に求めるであろうか。ただ教えとあかしとに求めよ。まことに彼らはこの言葉によって語るがそこには夜明けがない」。

大正文語体：「ただ律法と證詞（あかし）とを求むべし、彼らの言うところこのことばにかなわずば、しののめあらじ」。

英語欽定訳：「ただ律法と證詞（あかし）とを求むべし、彼らの言うところこのことばにかなわずば、彼らの内に光なきゆえなり」。

となっている。

ホワイト夫人はどれを使っているだろうか？ 欽定訳の方である（大争闘上序4）。

②ヨハネ 5：2-4

新共同訳：「²エルサレムには羊の門の傍らに、ヘブライ語で『ベトザタ』と呼ばれる池があり、そこには五つの回廊があった。³この回廊には、病気の人、目の見えない人、足の不自由な人、体の麻痺した人などが大勢横たわっていた⁴」。

口語訳：「²エルサレムにある羊の門のそばに、ヘブル語でベテスダと呼ばれる池があった。そこには五つの廊があった。³その廊の中には、病人、盲人、足なえ、やせ衰えた者などが、大ぜいからだを横たえていた。〔彼らは水の動くのを待っていたのである。⁴それは、時々、主の御使がこの池に降りてきて水を動かすことがあるが、水が動いた時まっ先にはいる者は、どんな病気にかかっているか、いやされたからである〕」。

大正文語体：

欽定訳： 全部ある。よく見ていただきたい。口語訳、大正文語体では3節の後句から4節全体〔 〕で囲んでいる。何を意味するかというと、この部分は口語訳、大正文体の翻訳者が使った新約の底本にはないということである。しかし、親切にも〔 〕をして挿入してくれた。新共同訳ではこの部分（3節下句と4節全部）を完全に削除している。何故か？ 近代批評学者らの賞賛している「最高水準の」底本にはないからである。バチカン・シナイ写本にはないのである（NKJV 脚注）。

では、預言者E・G・ホワイトはどうであろうか？ 各時代の希望にも、ミニストリー・オブ・ヒーリングにも欽定訳のとおりに使っている。

③ヨハネ 7：53-8：11 とマルコ 16：9-11 の長い文章

それが大正文語体、口語体、そして新共同訳の底本にはないが、親切に〔 〕で挿入しているのである。近代批評学者の言う最も良いとされるギリシャ語写本にはないという。「とこしえに変わることはない生けるみ言葉」、靈感の書にはないというのである。

ではイエスの証の書はどうであろうか？ 各時代の希望、艱難から栄光へ、その他にも多く引用され、神の言葉として取り扱われている。

④マタイ 6：13

主の祈りの最後の部分、「国と力と栄えは、限りなく汝のものなればなり」はどうであろうか。

カトリックのドウエイ聖書も現代訳聖書もこの部分を削除している。

靈感の言葉ではないのだろうか。

欽定訳、日本語元訳（明治文語体）には靈感の言葉として残っている。

では預言者E・G・ホワイトはどうであろうか？ やはり神の言葉としている。

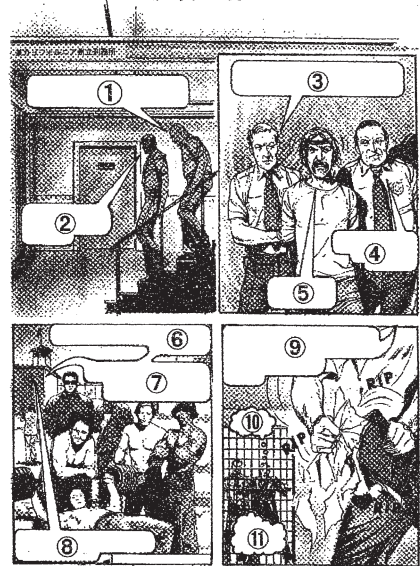
祝福の山 p150。

国と指導者下 p43「彼（主イエス）は弟子たちに『天にいますわれらの父よ、御名があがめられますように』と祈ることをお教えになった（マタイ 6：9）。そして彼らは『... 栄えはとこしえにあなたのものだからです』と認めることを忘れてはならなかった」。

この漫画の読み方：

会話の部分は上から下へと順を追って読むようになっている（写真）。

破壊工作？



脚注

1. ワルド派 ローマの迫害から北イタリアの山に逃れて純粋な信仰を守り通した人々。辞書によると、フランス人のピーター・ワルドが12世紀に始めたキリスト教の一派と説明している。「ワルデンセスの始まりを1175年に働きを始めたピーター・ワルド (Peter Waldo) とする現代の著者たちがいるが、それは間違いである。この人々の歴史的な名前は、正しくは、彼らの住んでいたヴァウドイス (Vaudois) という谷間からとられたのである。しかし、彼らの敵はワルデンセスの起源をワルドーからとしようとした。... にもかかわらずワルデンセス、ヴァウドイスの歴史はワルドーの何世紀も前から始まっているのである。... 宗教改革者たちはワルデンセスの教会は紀元120年につくられ、使徒たちから受け継いだ教えを子々孫々伝えていったと考えた。古代イタリア人の、ラテン語聖書は紀元157年にはギリシャ語から翻訳されていた」。 Which Bible, P207, 208.
2. 宗教改革者 16-17世紀にローマ・カトリックに対抗して宗教改革を起こした人々。
3. 再臨運動 19世紀半ばに預言の研究によりキリストの再臨近しとして発展した運動。北アメリカでは、ウィリアム・ミラーから始まったとされる。
4. 欽定訳聖書 1611年、ジェームス1世の勅令によって完成した標準英訳聖書。
5. アルビ派 イタリアのワルド派のように真理のために迫害され、その多くの者がボヘミアに逃げてきた（大争闘上 p106）。
6. ロラード派 14-15世紀における宗教改革者の先駆者の人々。
7. 荒野の教会 黙示録 12：13-14に真の教会がローマ・カトリックの迫害を逃れた人目につかないような、人里離れた場所に逃れた教会をいう。
8. マソラ本文 ユダヤ人のマソラ学者たちによってつくられたヘブル語旧約聖書の写本。
9. ビザンティン本文 ビザンティン帝国の東方正教会で使われたギリシャ語の写本、大多数本文とか伝統写本とも呼ばれ、後に公認本文と呼ばれた。欽定訳聖書の底本となる。
10. 写本 聖書の原本より写したもの。
11. 底本 翻訳するときに使われる土台となる本。

破壊工作？

某カリフォルニア州立刑務所

そろそろスレーターを懲罰房から出して
もとの独房にもどす時間だな...

あいつをあの中に永久
にぶち込んでおけない
のは残念だ...

スレーター お前よりも長く懲罰房に入れら
れた奴なんか誰もいないんだぞ！

お前は どうしてそん
なに腐っちまっ
たんだ!?

憎しみさ！

スレーターさん！ あなたが自分の部屋に戻ってこられたので
私は喜んでます

わたしはここ（刑務所）の新しいチャプ
レンです あなたのお母さんがす
ばらしい聖書をあなたに送って
下さったんですよ！

先生！ この男には気をつけて下さいよ
危険な奴ですから...

先生ありがとよ...
俺はこんな物が欲しかったんだ
上等じゃねえか
大事にしますよ！

あぁッ...

あいつは
けだものだ！

一週間後

ティム・クラークさん
に長距離電話です

はい ティム・
クラークです

ティム 私はアグネス・スレー
ターです... 4年前まではあなたの
教会にいたのですが その後
コロラドに引っ越したん
です 私を覚えていらし
て?

もちろんですよスレ
ーターさん! あなたの
息子さんの名前は確か... ゲーリーで
したよね?

わたしたちを覚えていらし
たのね! 嬉しいわ!
ねえティム... じつはお願い
があるのだけれど聞
いて下さるかしら?

何なりと スレーターさん

来週の木曜の朝10時に 刑務所から出所する私の息子を
ジェームス・カーターさんと一緒に迎えに行ってくださいな
いでしょうか?

つまり... ゲーリー
は服役中ということ
ですか?

そうなんです... 話せ
ば長くなりますから、
理由は息子からお聞
きになって...

それで... 出所のとき 誰
かに息子を迎えていた
だきたいんです

あの子はもう すっかり以前のあの
子ではなくなっているんです

わかりました 住所を教
えて下されば必ず迎え
に行きます

木曜日 朝8時

おいッ スレーター！
刑務所長がお前に話
があるそうだ

あのデブに言っ
とけ！「俺と話
がしたいんなら

お前がここに来
いと」な...

つべこべ言わずに出てこな
いと...

その貧弱な手をど
けやがれ！
歯をへし折って
お前のうす汚い
喉をぶつつぶして
やるぞ！

分った 分った
お前にはさわら
ないよ！

お前は今日出所するんだ
それで所長はお前にお別れ
の挨拶がしたいそうだ

さア この部屋だ

さっさとドアを
開けねえか
このうすのろ！

ムッ...

スレーター君 私は長い間こ
この所長をしているが 君のよう
な厄介者は初めてだよ
ここでは守衛から囚人までが
君のことを憎んでいる
君が行くので 我々はほっ
としているよ！

出所したら君はまた別の神学校に火をつ
けるつもりかね？

その通り！

君は今日晴れて自由の身になる
わけだが 君に会う外界の連中
に 神のご加護があるよう
祈っているよ！

守衛ッ！... この
男を私の部屋
から連れ出し
たまえ！



大学にいた頃は 俺も無我夢中で...あの頃は頭が
どうかして マジで聖書を信じていたのさ

人生すべてバラ色だった「僕の罪は許され
た」なんて思い込んでいて...あほなことに
俺は世界一の牧師を目指していたのさ

生涯の主はイエス・キリスト!...病める世界に主
の愛を宣べ伝えたい!...なんてね

ある時牧師の召
しを引き受けち
まって...

そこで神学校へ行ったのさ...人間がやってる最
も優れた信仰のとりで...俺は自分の信仰を築く
ためにはその学校が一番だと信じていた

そこで無駄骨を折り オールAも取った...道端でも伝道をし...キリストのために
青春の火を燃やしたんだ...そのせいでクリスチャンになった連中もいた...

ところがある日の朝 すべてがぶっ飛びやがった!

何があったんだ!?

講義を受けていた時のことだ...あのギリシャ
語の教授が俺たちに言ったんだ 全くこの耳を疑
ったぜ

ずっと尊敬し頼りにしてきたあの男が言ったことで
俺はあいつを殺してやりたいと思ったんだ!

事のいきさつ...

君たちが卒業して牧師になったら、説教では無論、欽定訳聖書から引用することだろう
多くの平信徒はそれが神の言葉だと信じ込んでいるからね...
ヘッ..ヘッ..



勿論... その点については彼らに同意したまえ「それは神の言葉です」と連中に
言ったらいい... 我々の知識はその上をいっている... オリジナル（原本）の写本
だけが神の言葉で それはどうの
昔になくなっている

分かるかね... 平信徒にはその事が分からないんだ！

先生！ 質問があります



何だね スレ
ーター君？



たぶん私は先生のおっしゃったことを
間違って受け止めたと思うんですが
欽定訳聖書は神の言葉であると私は教
えられてきました

それだから 私はクリスチャンになったんです

先生はこの聖書は間違っていて オリジナルのギリシア語の原本は何か
他の意味合いを持っていたと言っ
ておられるように思えるのですが...



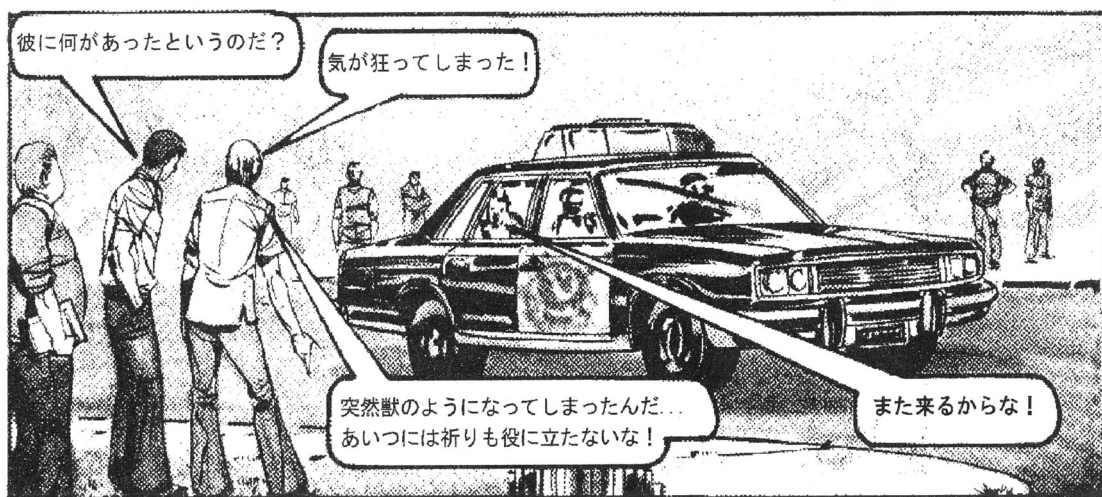
我々の回りには様々の聖書訳が次
から次へと出されています
一体どの聖書が神の言葉なのか
教えていただけないでしょうか？



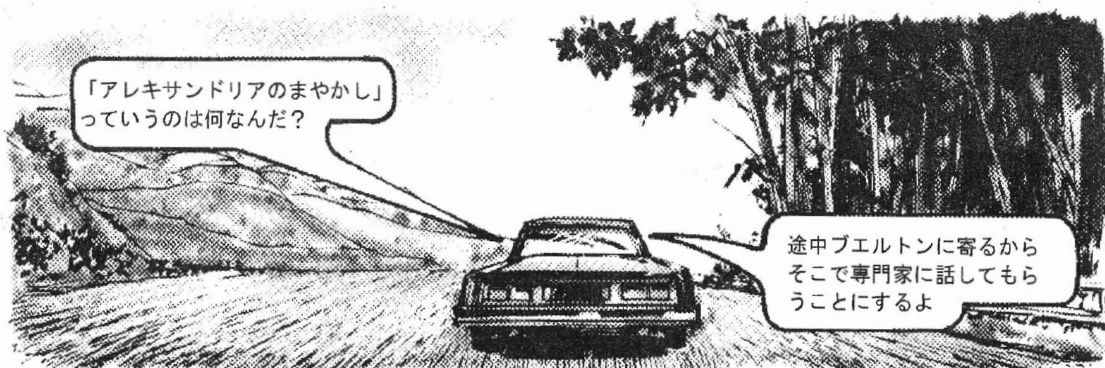


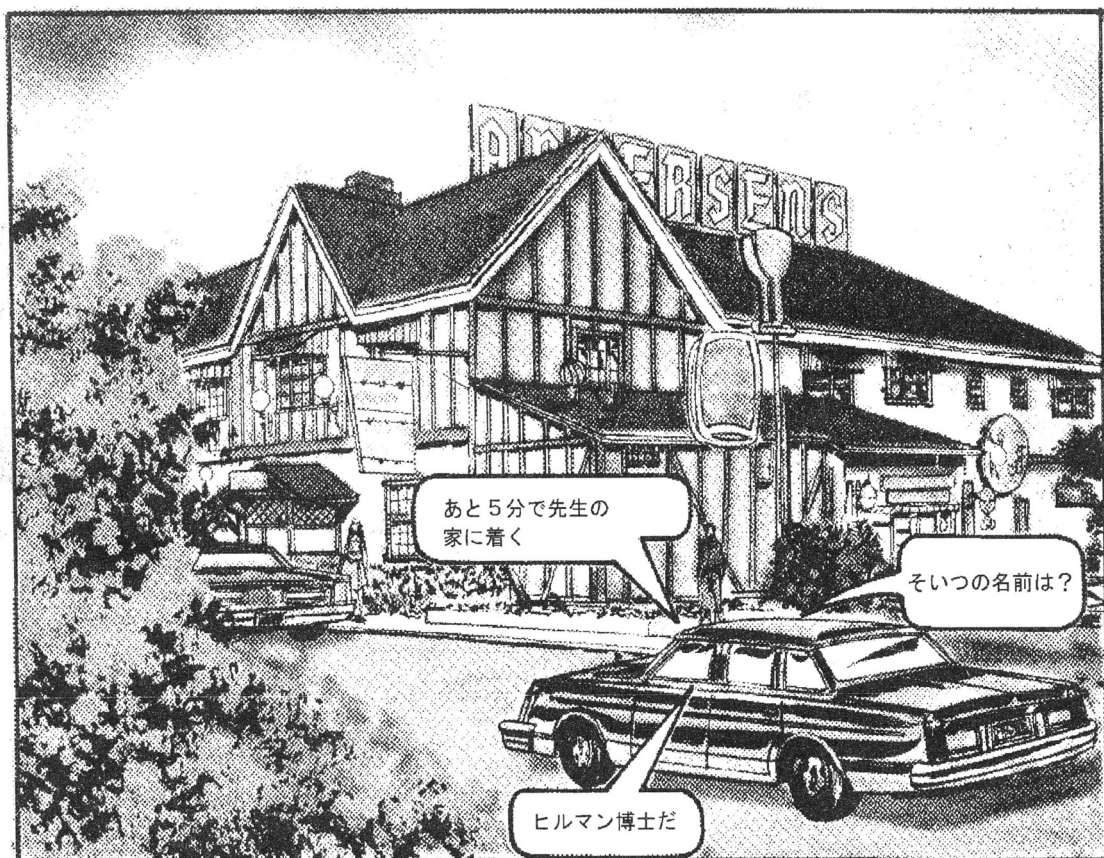
*「基が取りこわされるならば、正しい者は何をなし得ようか」詩篇 11:3





という訳で「暴行 殺人未遂 放火」の罪で 俺は2年から10年の実刑判決を受けた





エデンの園で神が人間に命じられたことを覚えているかね？ 神はこう言われた：

*「あなたは園のどの木からでも心のままにとって食べてよろしい。

しかし善悪を知る木からは取って食べてはならない。

それを取って食べると、きっと死ぬであろう」。

*創世記
2:16, 17

ここでサタンがどのように疑いを投げかけるかに注目して欲しい。

創世記3章では、エバを誘惑するためにサタンはこう言った：

「ほんとうに神がそう言われたのですか？」

悪魔は神が言われたことに疑問を投げかけることによってエバをだました。

この疑問がエバを神の戒めの破壊へと導いた...そして人類はそのために病気や戦争、苦痛、死などの報いを受け続けている。

サタンは同じ疑問をもって、歴史を通して、神の言葉に対する信仰を破壊しようとしてきた。

主イエスが地上におられたとき、彼は弟子たちにこう言われた。

*「天地は滅びるであろう。しかしわたしの言葉は滅びることがない」。

*マタイ 24:35

神は人類に「神の言葉」を与えると約束なさった...その約束は今日も変わっていない。

ちょっと待った！ つまりあんたは本物の神の言葉は今でも存在するのだろうか？

その通り ゲーリー君！...サタンはその事を忌々しく思っている！

サタンの魔の手を逃れた聖書が1つだけある...他の訳は残念ながらサタンによって引っかかり回されてしまった

聖書の言葉は使徒たちの*頭の中で作られたわけではない。オリジナル（原本）の言葉はすべて**神が人間を通して与えられたものなんだ。

*Ⅰコリント 2:9-13 **Ⅱペテロ 1:21

こういった無限の価値を持つ言葉を、神がみすみす失わせるようなことはなさる訳がない。



パウロが執筆していた頃でさえ、すでに神の言葉を改悪（めちゃくちゃに）しようとする輩がいた（Ⅱコリント 2:17参照）。

使徒たちのほとんどは殺されてしまった。...残されたのはヨハネだけで、そういう彼もパトモス島に島流しだ。*ヨハネはパトモス島にいた頃、信者たちにどの写本が神からのものか示していた。



ヨハネは自分が死んで後に、サタンが聖書の言葉をぶち壊しにかかるのを知っていたんだ。

* "WHICH BIBLE?" BY DAVID OTIS FULLER, GRAND RAPIDS INT'L PUBLICATIONS, GRAND RAPIDS, MI 49501, PG. 107, 2ND EDITION

真の写本はキリストの真の弟子たちが手にしていた。時がたつにつれて彼らは恐れをもって聖書の言葉を正確に写した。*聖書を変えようとする者に下される神の報いを知っていたので、彼らは注意深くその作業に携わった。

当時世界を支配していたのは、大ローマ帝国だった。...*彼らの宗教はバアル崇拝の形態を持ち、それはもともとバビロンとエジプトで起こったものだった。...皇帝ネロは自分が神だと考えていた。



ああ この写本ができるのを何ヶ月も待っていたんですよ！

必ず安全な場所に隠しておいて下さい

... こうして神の言葉は広められた。

*「また、もしこの預言の書の言葉をとり除く者があれば、神はその人の受くべき分を、この書に書かれているいのちの木と聖なる都から、とり除かれる」。 黙示録 22:19

私は神ではないのか？

はい 神様であります！

イエスを信じている連中は私を崇拝しようとしないういづらを殺せ！

かしこまりました 大皇帝閣下！

こうして流血に次ぐ流血となった！

* "THE TWO BABYLONS" BY HISLOP, PUBLISHED BY LOUISEUX BROS., NEPTUNE, N.J. 07753, PAGES 74 & 75, SEC. 111, THE MOTHER OF THE CHILD.

主イエスはその追従者が直面する苦しみ、非難、辱めのことを知っておられたので、その事を彼らに警告なさった...「そのとき人々は、あなたがたを苦しみにあわせ、また殺すであろう」(マタイ 24:9)。

キリストの福音が勝利するなら...ローマにある異教の神殿や祭壇は消滅するはずだった。

あのクリスチャンどもにはすべての責めをなすりつけねば...地震 飢餓あるいは疫病もすべて彼らのせいにするんだ!

あの非国民どもの居場所を言うてくる者には褒美をたくさん取らせよ...なんとしてもあいつらの働きを止めるんだ!

これがイエスをやめる最後のチャンスだ さもないと焼き殺されるぞ!

救い主のために苦しみ死ねるこの栄誉を神に感謝します!

わたしたちは決してイエスを拒まない!

じゃあ死ね! ばかども!

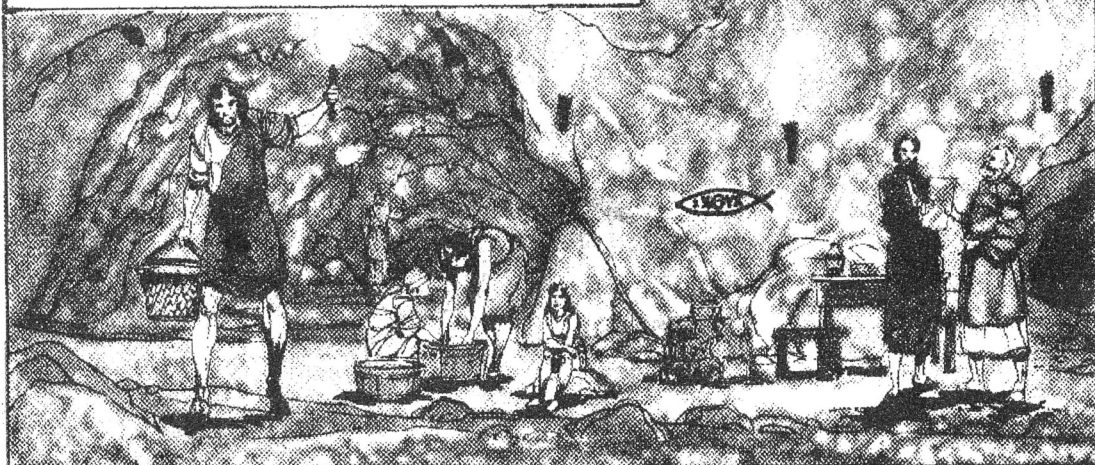
彼らは猛獣のえじきにされたり、張り付け(十字架の刑)に処せられたりした。他には動物の皮をかぶせられ、競技場で犬にかみ殺された人たちもいた。

クリスチャンがライオンに食べられるところを見に行きたいな! ねえ お母さん?

いいわよ スリルがあってももしろいわよ...何があっても見逃さないわ!

当時これが民衆にとって最高の娯楽だった。大勢の群衆がクリスチャンが殺されるのを見にやってきたんだ。彼らはクリスチャンが苦しんで断末魔の叫びをあげるのを笑い、拍手喝采しながら大喜びで見物した。

クリスチャン狩りが公に解禁となり
兵隊たちはこれらの非国民たちをしらみつぶしに捜した。



ローマ郊外にある山地の下には、何キロも続く秘密の地下道があった。このような陰気な洞窟が何千という信者の隠れ家となった。彼らはそこで神を礼拝した。その洞穴がカタコンベと呼ばれるようになった。迫害はクリスチャン同士の絆や神との関係をより緊密にした。

彼らは信仰の勇者となった。...迫害が激しければ激しいほど、クリスチャンたちの信仰はより強められた。キリストの愛はますます広められた。それが彼らにとっては生命よりも大事なものだだった。



何千何万という人々が投獄され殺されるとすぐに、他の人々がそのあいた所をうめた。キリスト教は撲滅されることなくかえって迫害によって成長した!

そこでサタンはついに、キリスト教の普及を阻止し、撲滅するための別の方法をあみ出した。



それはおもしろいほどうまくいった。今日でも同じだ。

ヒルマン博士 サタンはそれを
どうやってまんまとやって
のけたんだ？

まず彼は迫害をやめた
紀元313年のことだ

それから彼はキリストがお与え
になったメッセージを完全に
つぶすために それを自分の
宗教と混合したんだな

俺にはよく
分らない

それをバアル崇拜と混合したのさ
ゲーリー君 この初めから話さ
せてくれ

聖書の創世記6章から9章に
は、神が洪水で地球を滅ぼさ
れた話がある。なぜなら人々
はあまりにも堕落していたか
らだ。神が信頼できるのは、
ノアという人だけだった。

そこで神はノアに箱船を造ら
せた。洪水が起こったとき、
ノアとその妻、そして3人の
息子、セム、ハム、ヤベテと
その妻たち、また、動物たち
は箱船の中で安全に守られた
んだ。洪水で生き残ったのは、
彼らだけだった。

洪水の後、ノアは死に、人類は再び地上に増えて
いった。ノアの息子たちの中で、最後まで神に忠
実であったのは、セムだけだった。

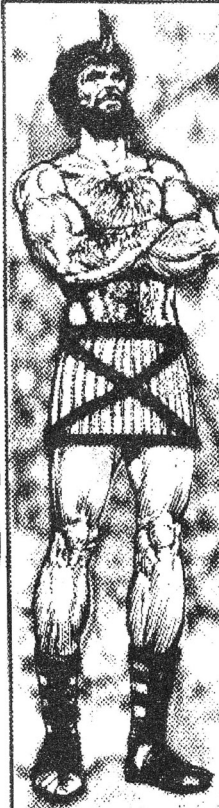
セムは洪水を生き残り、神の恐ろしい裁きを目の
あたりにした。彼は罪に陥らないと固く決意した。

だがまもなくしてクシが現れた...彼はノア
の孫のひとりで、サタンはこの男を待ってい
たんだ。

クシは非常に美しい女性と結婚した。
彼女の名はセミラミス。後に彼女は
バビロンの王妃となった訳だが...



この女がくせ者だったんだ...セミラミス
ほどの悪女はどこにもいなかった。
後にローマにおいて、彼女はヴィーナス
(すべての悪の母)と呼ばれた。



クシとセミラミスには
息子がいた。その名を
ニムロデという。彼は
母親に引けを取らない
くらいあくどい奴で、
彼は成人してからなん
と自分の母親を妻にし
たんだ。

サタンはニムロデとその
母を用いて、*パアル崇
拝と呼ばれる自らのオカ
ルト宗教を作らせた。

*士師 2:13

注：今日存在する世界中のあ
らゆる偽りの宗教は、パアル崇拜に源をおいている。

このサタンの宗教は秘密の内に始められたが、
最も恐るべきオカルト儀式を始めるようになっ
た。*赤ん坊のいけにえだ。



*歴代志下 55:6

ニムロデの大伯父であるセムは、ニムロデの
恐ろしい行為のことを知って、彼を神への反
逆罪で殺した。

セムはニムロデの体をバラバラにし、オカルトを行
っていた他の人々への警告としてそれをあちこちの
都へ送り届けた。



まあ 恐ろしい!

ニツ...
ニムロデの腕だ!

セミラミスは妙案を思いついた。うまくやれば
...民衆にニムロデは神であると信じ込ませる
ことができた。

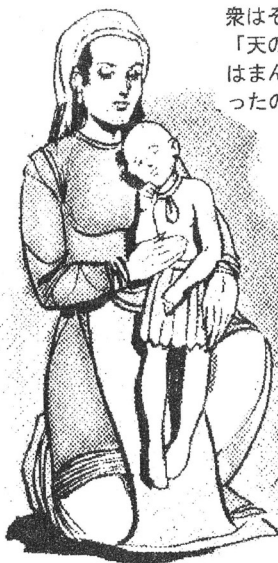
上述の情報はすべて "THE TWO BABYLONS" にある。
BY ALEXANDER HISLOP, PUBLISHED BY LOIZEAUX BROTHERS, NEW JERSEY.

セミラミスはずる賢い女だった。サタン崇拝は地下にもぐることとなった。その地下組織に加わるにはあることをしなければならなかった。過去の過ちはすべて司祭に打ち明けなければならなかった。懺悔と呼ばれているものだ。



すべて打ち明けると、人々は司祭がそれをばらすのではないかと恐ろしくなった。このような方法でセミラミスは民衆を思いのままに操るようになった。

ニムロデは太陽神「バアル」になったと彼女は言った。民衆はそれを信じ込み、彼女は「天の王妃」となった。彼女はまんまと民衆の心を勝ち取ったのである。



まもなくして、セミラミスが息子でありまた夫である太陽神ニムロデを抱えている像が造られた...彼女のたくらみはまんまと成功し、バアル崇拝はどんどん広まっていった。(列王記上18章参照)(バアルとはサタンの別名)

エジプトにおいてセミラミスは天の女王イシスと呼ばれ、その息子は*オシリス、あるいは最もポピュラーな名は太陽神ホルスだ。



その宗教は世界中に広まった。中国において彼女はシン・ムー(中国の聖母)と呼ばれ...古代フェニキヤではアシュトレス...小アジアではダイアナとして知られている。

*BUNSEN'S "EGYPT," PRINTED IN LONDON 1848, VOL. 1, PAGE 438.

ALL THE ABOVE INFORMATION IS FOUND IN "THE TWO BABYLONS" BY ALEXANDER HISLOP, PUBLISHED BY LOIZEAUX BROS., NEPTUNE, N. J.

ゲーリー君...これでバアル崇拝の背景は分かっただろう...次はクリスチャンの迫害がやんだ頃のローマに飛んでみるよ



当時ローマ帝国は崩壊寸前だった 軍隊を失えばどうなってしまうかぐらいは ローマ皇帝にも分かっていた...

そこで役職を変えて 宗教指導者になりすまし 引き続き民衆を治めることにしたんだ



コンスタンティンはローマ皇帝の息子だった。父親が死ぬと、彼は自分が正規の後継者であると考えた...そこで彼は自ら軍隊を率いてローマの町を行軍した。彼は賢い政治家であったともいえる。

彼はどうやってクリスチャンと異教徒両方の支持を得ることができたのだろうか?...*コンスタンティン自身はソル（太陽）神を崇拝していた。だからすでに異教徒の支持はあったわけだ。彼のうまい作戦というのは...

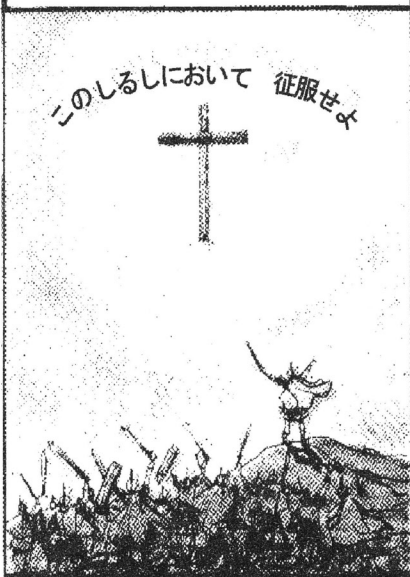
* "CONSTANTINE," BY RAMSAY MAC MULLEN, PG. 112

紀元312年10月28日、チベル川のミルビアン石橋付近で、彼の敵マクセンティウスは、自らの軍隊を率いて、コンスタンティン政権に反旗をひるがえした。



コンスタンティンと彼の部隊は数において大きく劣っていた。ところが次のようなことが起こった（という伝説である）。

伝説によると、コンスタンティンと彼の部隊はこのようなサイン（しるし）を空中に目撃したそう。

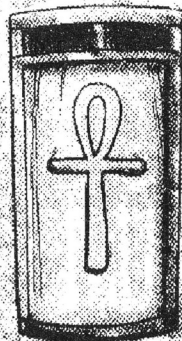


十字架のしるし！「キリスト教の神がこの大事な戦争において手を貸して下さるなら、自分はクリスチャンになる」と彼は心に決めた。

*コンスタンティンは空中で見た十字架を注意深く描き、それを兵士たちの盾に刻むよう命じた。

奇妙なことに...コンスタンティンが描いた十字架は次のようなものだった。

エジプトにおいてこれはアヌクと呼ばれている太陽神の象徴だったのだ。何がうさん臭いとは思わないかね？



コンスタンティンは戦いに勝った。ローマに戻ってきた彼はこう言って世界中を揺るがした。

* "CONSTANTINE" BY RAMSAY MAC MULLEN, PUBLISHED BY THE DIAL PRESS, CROSSCURRENTS IN WORLD HISTORY SERIES, NEW YORK, 1969, PAGE 72.

私はクリスチャン
(キリスト教徒)だ！

コンスタンティンの軍隊はローマの都を征服し、紀元312年に政権を握り、晴れてコンスタンティン帝となったんだ。紀元313年に彼は宗教寛容の勅令を發布し(*ミラノの勅令)、完全な宗教の自由を与えた...ついにキリストの追従者たちに、平和が訪れたのだ。

コンスタンティン帝は隊の兵士たちに洗礼を施した。これらの乱暴者たちがインスタント・クリスチャンになった。彼らは悔い改めやキリストの愛について何も分かっていなかった。彼らにとってそれは単なるおふざけに過ぎなかった。紀元325年にコンスタンティン帝は「ニカエアの会議」を開き、「SUMMUS PONTIFEX-」(十法王の正式な称号)としてその議長を務めた。

* "RELIGIOUS ENCYCLOPEDIA," PG. 477, SCHAFF-HERZOG, PUBLISHED BY BAKER BOOK HOUSE 1967.

† ON QUESTIONS CONCERNING ROMAN CATHOLIC DOGMAS & DOCTRINES, SEE "THE TWO BABYLONS" BY HISLOP AND "50 YEARS IN THE 'CHURCH' OF ROME" BY CHINIQUY. FOR A PRICE LIST OF THESE & OTHER REFERENCE MATERIALS, WRITE CHICK PUBLICATIONS.

つまりコンスタンティンが
最初の法王だったということ...ですか？

歴史的にはそういうことになる

時がたつにつれて 彼らはほとんどすべての人々に本当の初代法王は使徒ペテロだったと信じ込ませたんだ

ペテロが法王だったなんてあり得ないことだ 聖書からその事を説明してみよう マルコによる福音書1章30節によると ペテロは結婚していたとある 彼はローマに行ったこともない

ガラテヤ人への手紙2章8節の中で 神はペテロに割礼を受けた人々(ユダヤ人)のところにへ行くようにと告げられ パウロには異邦人(ユダヤ人ではない人)のところにへ行くようにと告げられたと言われている

*パウロはローマにいる人々に手紙を書いているが そこにペテロがいるなんて言ったことは一度もない！

それで十分
納得がいけます！

*ローマ人への手紙16章参照

コンスタンティン帝は
50種類もの聖書を作
らせようとしたんだ



サタンがその計画をどのように
実行させたのか説明するよ！

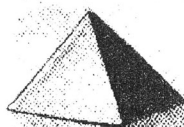
*最初にクリスチャンという言葉が使われ始めたのは、シリアの
アンティオケという町においてであった。真の信者たちはオリ
ジナル写本の正確な写しを作成していた。



クリスチャンたちは
世界第2の大都市で
あるアレキサンドリ
アに住む人々に教え
るため、エジプトへ
宣教師たちを派遣し
た。

*使徒行伝 11:26
使徒行伝 13:1-4参照

アレキサンドリアの都はサタンの縄張りであった。エジプトはイシス（天の王妃）とホラス（太陽神）の発祥地で、
当時はパアル礼拝の中心地でもあった。



ピラミッド



アंक



すべてを見通す
ホラスの目



イシスと太陽神



*オベリスク... ニムロデ又は
パアル神のシンボル（象徴）

注：これらのシンボル（象徴）は、
オカルトにも携わる人々にとって
重要なものであった... またフリー
メーソンにおいても見られる。

* "BABYLON MYSTERY RELIGION" BY RALPH
WOODROW... PUBLISHED BY RALPH (WOODROW)
EVANGELISTIC ASSN., INC., P. O. BOX 124,
RIVERSIDE, CA 92502



世界で最も優れた知性がアレキサンドリアに集まっていた。これらのエリートたちは自分たちの偉大な知恵を誇りにしていた。彼らは「グノーシス派」を自称していた。つまり、彼らだけが頂点を極めた集団であるという意味だ。そのクラブ（派）以外の者は、除外されたのだ（コロサイ 2:8 I テモテ 6:20参照）。彼らにとって、アンテオケからやってきたクリスチャンたちは、気遣いの集まりに過ぎなかった。

これらアレキサンドリアの超エリートたちは 宗教と哲学の学校を設立した*



その学校は（キリスト教）の神学と文化のセンターともなった

ところが彼らにはある問題があった

*コロサイ 2:8参照

彼らは天国と地獄を本当には信じていなかった。また聖書が神の言葉だということも信じてはいなかった



彼らは聖書の写本を手に入れると それを改訂したんだ... 当然といえば当然のこと 彼らは自分たちが神の言葉よりも賢いと考えていたんだから!

偉大な学者オリゲンは、この学校の学長となった。彼は聖書に手を加えてめちゃくちゃにした... 彼はイエスが全能の神であるなんて信じていなかったの、彼と仲間たちはそういった意味合いの聖句を削除した。

*ヨハネ5:7,8 (欽定訳)
「天においてあかしをするものが、三つある。父と御言と御霊である。そして、この三つのものは一致する」。



オリゲンはアリウス説の信奉者であった... この思想は今日エホバの証人と呼ばれる人々によって受け継がれている。彼はイエスを劣った（小さい）神であると考えた。

オリゲン (184-254A. D.) は聖書の改悪のためにサタンに用いられた最重要人物の一人である。

*口語訳、新共同訳と比較されたい。



コンスタンティン帝（秘かに*太陽神を崇拝していた）は、ユーセビウスという人物（カイザリアの司教）に命じて、50種類もの聖書を作らせた。

50種類もの聖書作成のために、ユーセビウスはアレキサンドリアから来たギリシャ語の写本またはアンテオケからのギリシャ語写本のどちらかを選んで用いることができた。

ユーセビウスは実はクリスチャンではなかった。彼はオリゲンと同じ思想をもっていた。



そんな彼がアンテオケからのギリシャ語写本を選ぶわけがなかった... つまり彼はエジプトの改悪された写本を用いてローマカトリック用の聖書を作成したんだ。

* "CONSTANTINE." PUBLISHED BY RAMSAY MAC MULLEN. PG. 112.

ANYONE INTERESTED IN SEEING WHAT WAS DONE TO THE MANUSCRIPTS OR FOR AN IN-DEPTH STUDY SHOULD READ THESE BOOKS:

- "WHICH BIBLE?" BY DAVID OTIS FULLER, D.D., GRAND RAPIDS INT'L. PUBLICATIONS, GRAND RAPIDS, MI 49507
- "GOD ONLY WROTE ONE BIBLE" BY J.J. RAY, THE EYE OPENER PUBLISHERS, P.O. BOX 7944, EUGENE, OR 97401

- "MANUSCRIPT EVIDENCE" BY P.S. RUCKMAN, PENSACOLA BIBLE INST., P.O. BOX 6235, PENSACOLA, FL 32503
- "THE KING JAMES VERSION DEFENDED" BY EDWARD F. HILLS, TH.D. ORDER FROM THE EYE OPENER PUBLISHERS, P.O. BOX 7944, EUGENE, OR 97401

ローマカトリック教会は徐々にその勢力を伸ばしていった。ユースビウスが作成した50種類の聖書に基づいて、ラテン語ブルガタ聖書が作られた。



ジェロームによって書かれたラテン語ブルガタ聖書は、ローマカトリックの公式聖書となった...それ以外の聖書はすべてご法度（禁制）となった。

真実なクリスチャンのある者たち（ワルデンセス）は、アンテオケからの写本を持っていた...写本を守るために彼らはアルプスの奥地にそれを隠さねばならなかった。



ローマがそのようなライバルの存在を許すはずもなく、特に神の言葉の写しを持っていた山奥の連中には我慢がなかったようだ...彼らはワルデンセスの一人を捕らえて、火あぶりにしたこともあった。

ローマの円形劇場で殺されたクリスチャンや、カタコンベの地下道で生き延びたクリスチャンたちが、キリスト教の行末を見たら、さぞショックを受けたことだろう。

大きな変更がなされていた。異教徒はセミラミス（天の王妃）とニムロデ（太陽神バアル）の像や偶像を教会に持ち込むことが許された。その名前は処女マリア「天の王妃」と赤ん坊イエスに変えられた。セミラミスとニムロデが始めたバアル礼拝はままとローマカトリックの制度に取り入れられたのだ。

注：1950年までにローマカトリック教会は処女マリアを女神の地位にまで昇格させ、**キリストと同格の*救い主としてしまった...全くセミラミスのようにである。

*処女懐胎の教義—マリアは原罪を持たずに生まれた—1854年

**マリア昇天の教義—マリアは死ななかったという意味—1950年



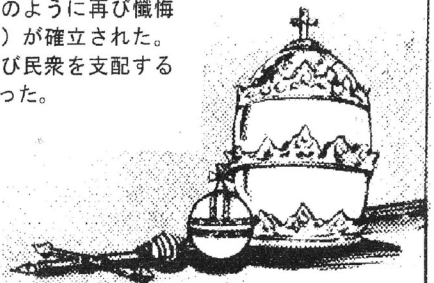
注：後光、光輪は太陽の象徴

聖書の教えに反して、ローマカトリックはマリアの主権についてこう述べている：「マリアは天と地の王妃である。考えられ得る最も完全な王妃として、輝かしく君臨しなければならない。これができるのは彼女が霊肉すべて天にあるからである」。

聖書は天の王妃の崇拝を禁じている（エレミヤ書7章、44章）。

† "MARY IN DOCTRINE" BY FATHER EMIL NEUBERT, S.M., S.T.D., BRUCE PUBLISHING CO., MILWAUKEE, WI, 1954 (PG. 246).

バビロンのように再び懺悔（ざんげ）が確立された。司祭が再び民衆を支配することとなった。



神の言葉は人々から遠ざけられた。法王が強力になればなるほど、世界はより深く暗黒の時代へと落ちていった。その結果何百何千万という人々が地獄の途についた...サタンは狂喜した。

ワルド派（ワルデンセス）の人々は伝道熱心であった。彼らはアルプスの山中からやってきてローマカトリックの信者に聖書の写しを見せた。



これは神の言葉です！

ここには「神はそのひとり子を賜ったほどに、この世を愛して下さった...」（ヨハネ 3:16）と書かれています...

これは私が今まで読んだものの中で最も美しい言葉です

イエスが彼らを愛しておられることを聞きまた信仰によって単純に心と生涯をささげることで、聖書は天国を保証していると聞いて、ローマカトリックの信者は大変びっくりしたという。（Ⅰヨハネ 5:13参照）

ローマは怒って山狩りを行った。...ローマカトリックはワルデンセス派の人々と彼らの聖書を撲滅するために戦争を仕掛けた。



向こうにいる女を殺せ！... 神の名において、あの女を殺すんだ！

多くのワルデンセスが殺りくされたが、写本を持って逃げ延びた者もいた。...他にもモンタナ派、ボギル派、ドナ派、アナバプテスト派、アルビゲン派...といった人たちが迫害に苦しんだ。

これまで、強大な法王と、ローマカトリック制度にたついて、無事であり得た人などいなかった。



王様... 教皇が憤慨しておられます

困ったな... 法王様のご立腹だとか？ お怒りをしずめて頂けるなら私は何だってやる！

教皇の前では王でさえ恐れおののいた。その後民衆への権力強化のために、彼らは「*宗教裁判」をみ出した。

*無実の被告人が罪を認めるまで拷問責めにあわせたという。

ヒルマン先生 ちょっと待って下さいよ 宗教裁判で何ですか？ 俺は聞いたこともない



ゲーリー君 ほとんどの若い人は君と同じだろう... その汚点を覆い隠すためにローマカトリック教会はうまいことやったのだから

宗教裁判というのは全時代を通じてなされてきた悪行の中でも最悪のものだな 紀元1200年頃法王イノセント3世は スペインのある司祭をドミニクと名付けて あらゆる異端者をつぶすための*特別な集団を結成させたんだ



異端者って何ですか？

法王あるいはローマカトリック教会の教えに同調しない者のことだよ...ユダヤ人や聖書の信徒のようにね ローマカトリック教会にいたとしても安全とは言えなかった

*「ドミニカ修道士」と呼ばれる彼らが宗教裁判の立役者であった。

宗教裁判のほとんどは欲に基づいたものだった法王とスペイン国王はある取引をしたんだ裕福な地主を見つけると...



誰かに異端者呼ばわりされてこの人を告発させた

地主が死刑になった後フィリップ王と法王は富と土地を分けようとした犠牲者はローマカトリックの信者であろうと同じであった

事のいきさつはこうだ

夜中に聖教会からの訪問がある...その人は異端者として告発される。男とその家族は裁判の行われる場所へと連れて行かれるのだった。



お前は異端者として告発されている！

何ということだ！

これがローマカトリックの世界に広まった恐怖政治であった。

自分を裏切った者が誰なのかは決して知らされなかった。ことの真意はどうであれ、それだけで彼は死刑に値したのだ。



我らと一緒に来るんだ...異端者めが！

でも私は無実(潔白)です！

それはどうかな！

彼が異端者であることを認めるまで拷問が続き、白状した後は通常その罪で火刑に処せられた。
勿論教会と国はその役割を分担していた。

私はイエスを私の主 救い主として
受け入れ 私はイエスのために心と
人生を捧げました

この女は何の罪
で告発しまし
うか？

魔女ということにでもし
ておいて...火あぶりに
してしまえ

エペソ 4:31,32 「すべての無慈悲、憤り、
怒り、騒ぎ、そしり、また、いっさいの悪
意を捨て去りなさい。互いに情深く、あわ
れみ深い者となり、神がキリストにあって
あなたがたをゆるして下さったように、あ
なたがたも互いにゆるし合いなさい」。

宗教裁判はメキシコやラテン・アメリカにも広まった。1800年頃にそれは衰退していったが、そのころまでにローマ・カトリックの手にかけられた犠牲者の総数は*約6800万人にものぼった。もっと驚くべきことは、誰もその事に触れない、ということ、それは実に絶妙な方法で覆い隠されてしまった。

* "THE OTHER SIDE OF ROME." BY JOHN B. WILDER. PUBLISHED BY ZONDERVAN PUBLISHING HOUSE, GRAND RAPIDS, MI 49506.
PG. 153. DR. RIVERA (EX-ROMAN CATHOLIC JESUIT-PRIEST) AGREES THAT NUMBER IS ACCURATE.

法王は天国と地上の代表者となり、彼の声は*神の声であると考えられた...



*トレントの会議によると、法王が「エクス・カテドラ (EX-CATHEDRA) 聖座宣言」という言葉を発すると、それは神の言葉を語っているのであった。

**1500年代に法王レオ10世は、新しい建造物 (バシリカ) の資金を必要としたので、彼は何人もの説教者 (その中にテツツェルがいた) を派遣して、免罪符を売らせた。どのような罪、犯罪あるいは殺人に手を染めた者でも、免罪符を買えば、法廷から解放され、その罪は許されて、天国に入れる保証が与えられた。

** "THE REFORMATION" PUBLISHED BY TIME, INC. 1966, PGS. 38, 39.

ドイツでは一人の若いアウグスト派の修道士が、*聖書を見つけて「義人は信仰によって生きる」(ローマ 1:17) という言葉を読んだ。その聖句は彼の目を覚ますこととなった。

*それはシリアのアンテオケから来ているギリシャ語の聖書であった。



彼を天国に入れてくれるのはローマ・カトリック教会ではないことを悟った。それはキリストにより神に信頼することで得られるのだった。その聖句が彼の人生を変えた。彼の名はマルティン・ルター。

ルターはテツツェルが免罪符を売っているのを見て大いに憤慨した。...そこで彼は免罪符に対する95ヶ条の抗議文を書き、ウィッテンベルクの教会の扉にはりつけた。1517年10月31日のことだった。



そのために法王はルターの命をねらった。ルターに加わった人々は「プロテスタント」と呼ばれるようになった。彼らはローマの圧政に抗議 (Protest) したからだ。これは宗教改革と呼ばれている。

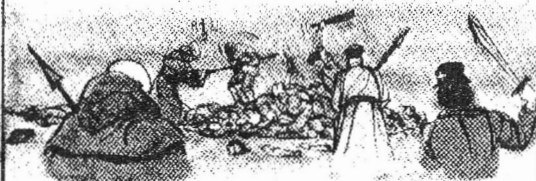
宗教改革はヨーロッパ中に波及した。

ローマ・カトリック教会は大いに困り、1534年に法王パウロ3世は、イグナチウス・ロヨラというスペイン人に命じて、「イエズス会」を結成させた。



その会にはローマの最高知性が集まった。彼らの使命は、どんな手を用いてもプロテスタントの波及を防止することであった。ロヨラはイエズス会の設立者として最高司令官となった。

イエズス会員は秘かに1572年8月24日に起こった聖バートロミューの大虐殺を画策した。彼らはローマ・カトリックの軍隊とドミニコ派の修道士たちであった。



警告もなしに彼らはパリの武器を持たない*聖書信者たちを虐殺した。流血は一週間も続き、フランスにおける宗教改革運動は壊滅した。それを記念して法王はロザリオの祭りを制定し、すべてのローマ・カトリック教会に、勝利を処女マリアに感謝するよう命じた。

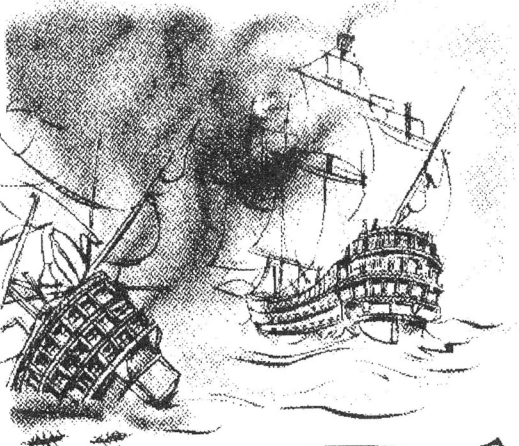
*フランス新教徒 ユグノー

彼らの次のターゲットはイギリスであった。イギリスを取り戻すためのローマ・カトリックの闘争は何年も続いた。...イエズス会員が偽装してイギリスに派遣され、重要な地位を手にし、そして1582年にオリゲンのアレキサンドリア写本をもとに英語の聖書が翻訳された。



彼らはイエズス会の聖書でもってイギリスを攻撃したが、英国教会の教皇はそれを拒んだ。

激怒したローマは...



英国を乗っ取ろうと1588年に強力な艦隊をイギリスに送ったが、イギリス軍の反撃に会い撃沈された。かくして英国はローマ・カトリックとならずにすんだ訳だ。1603年にジェームスが英国国王となった。彼はイギリスの人々のために英語訳聖書を作成したいと望んだ。

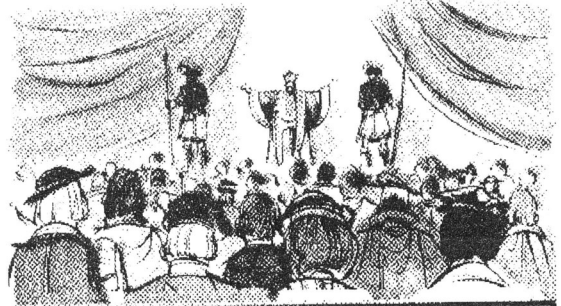
旧約聖書は、ユダヤ人が用いたのと同じ写本を用いることにした...それは「マソラ本文」と呼ばれているもので、時がたつにつれてそれは正しい選択であったことが証明された。



見つけたぞ!

1947年に死海写本が発見されたとき、イザヤ書の巻物は「マソラ本文」からのものであったことが分かった。キング・ジェームス（欽定訳）聖書の目指した方向は正しかったのだ。

ジェームス王は48名からなるグループを集めた。神がこの働きを用意されたのだ...彼らは世界でもかつて例を見ないほど優秀な学者たちであった。



まず彼らはいろいろな写本を収集した...アンテオケからの写本を正確に写した沢山の資料が現れ、それらの98%は一致していた。彼らは昔エジプトでオリゲンが手がけた旧新約聖書を拒んだ。その聖書はあまりにもひどい改悪だったからである。彼らが拒んだ聖書は他にもあった。
・ローマ・カトリックのラテン語ブルガタとレイムス聖書（1582年）。
・ギリシャ語セプチュアギント（旧約）。

欽定訳聖書の作成はすべて公開でなされた。何年もの作業の末、1611年に傑作ができあがった。彼らはいよいよ神の言葉を手にした。



主はこう言われる

興味深いことに、神は人々がその聖書を尊重している間は、イギリスとアメリカを祝福なされた。

ANY QUESTIONS OR COMMENTS CONCERNING BIBLE MANUSCRIPTS OR VERSIONS SHOULD BE DIRECTED TO
"WHICH BIBLE? SOCIETY, INC.," DAVID OTIS FULLER, D. D., P. O. BOX 7096, GRAND RAPIDS, MI 49510

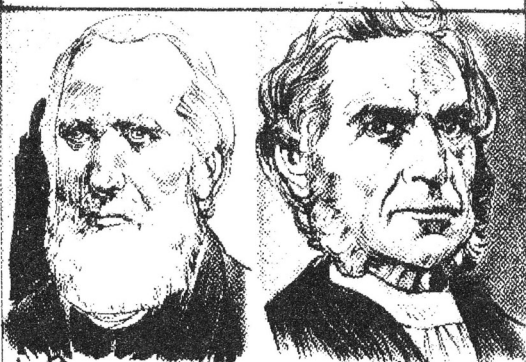
1875年頃、イギリスでは欽定訳聖書のある言葉づかいを近代化しようという声が高まっていた。その立役者には、ローマ・カトリック枢機卿、ニューマン（彼はイエズス会の教育を受けた）の友人たちがいた。

ここで我々がしていることは断じて外の者に漏らしてはならない！



新しい委員会が作られた... ところがおかしな方向に行ってしまった。... すべては極秘の内になされた。彼らは旧新約聖書の改訂作業に20年も費やした。彼らは欽定訳聖書の言葉づかいを近代向けにしていたのではなく、他の写本を用いてそれを変えていたのだった。

委員会の中には英国国教会のホルトとウェスコットという2人の人物がいた。彼らは秘かにローマ・カトリック教会を支持していた。彼らは他の委員会員に圧力をかけたのだ。



F. J. A. ホルト(1828-1892年)

B. F. ウェスコット(1825-1901年)

彼らは*パチカンにある古いテキスト（エジプトでオリゲンが作成したものにに基づく底本）がアンテオケからのテキストよりも信頼できるといって委員会を説得した。見事な裏切り行為であった（イザヤ 30:1-3）。彼らは神の言葉を撃ち落とし、カトリックの古いラテン語ブルガタ聖書に基づく新しい英訳聖書を作り出した。イエズス会が狂喜したのは言うまでもないだろう。

*ローマカトリックの総本山

高等教育界はこの聖書をうのみにしてしまった。

ローマが欽定訳聖書に本当の痛手を負わせるまでには250年もかかったんだよ。でもホルトとウェスコットのおかげでついにその願いがかなったというわけだ



彼らは自分たちのしていることが分かっていたのでしょうか？

勿論だよゲーリー君。2人とも敬虔なマリア（天の王妃）崇拝者だったんだ。ローマはその事で大勝利を収めた

過去80年間で我々のまわりには81種類もの新しい英訳聖書が出版されたんだ。すべてがオリゲンの*改悪されたテキストに基づくカトリックの流れをくむ聖書で、すべてが欽定訳聖書を除外するために作られたものだった



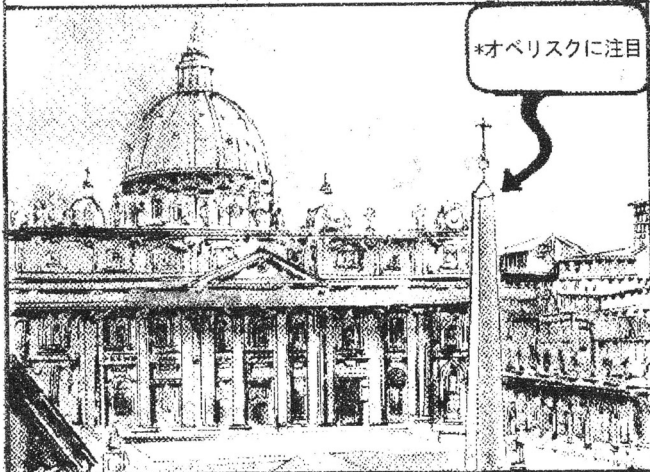
まもなくエキュメニカル聖書（あらゆる宗派が共通して持てるようになる聖書）なるものが出されて、反キリストのために道備えをすることだろう

神学校がその影響を免れるはずもなく、彼らはそうやって君を罠にはめたというわけだ

* "WHICH BIBLE?" BY DAVID OTIS FULLER, D.D., PUBLISHED BY GRAND RAPIDS INT'L. PUB., GRAND RAPIDS, MI 49507; PGS. 195-196.

*シナイ写本とパチカン写本は、ユセビウスによって作られた50本もの聖書中の1つであると考えられている。

ゲーリー君、預言によると来るべき「苦難」の間に、すべての宗教が世界統一教会の下で一致することになる。これが黙示録17章の「淫婦（娼婦）」だ。それは「エキュメニカル（世界教会一致）運動」というサタンの傑作を通してやってくる。



*オベリスクに注目

1つの重大な徴候は、ほとんどのプロテスタント・グループの指導者たちが、すでに法王を訪れているという点だ。... 形態は出来上がり始めている。

*バチカンにフリーメーソンのシンボル（象徴）が... ?

やがて来る苦難の時代には再び宗教裁判が行われるようになり、聖徒たちを殺そうとする。反キリストは超教会を用いて、世界の指導者としての権力を握ろうとしている。



3年半の後、反キリストはもはや教会を必要としなくなる。そして彼は教会を滅ぼしてしまう。*「ああ、わざわざいだ、大いなる都、不落の都、バビロンは、わざわざいだ。おまえに対するさばきは、一瞬にしてきた」（黙示録 18:10）。

*SEE CRUSADERS, VOL 5 (CHAOS), PG. 30

今日*アレキサンドリアのまやかしに陥っている多くの神学者、大学教授たちはカトリックのラテン語ブルガタ聖書に基づくギリシャ語、英語訳聖書を用いて、絶えず欽定訳聖書を手直している。



さて ギリシャ語聖書が本当に言っているのは...

当然のことながら、学生たちは聖書に対する確信を失い、彼らが牧師になる頃にはふぬけになってしまっている。

*神が聖んじられたテキスト、即ち1611年にできあがった欽定訳聖書を、アレキサンドリアのギリシャ語テキストでもって訂正すること。

昔からのことわざに、こういうのがあるよ
ゲーリー君 我々が神の言葉を正すのではなく 神の言葉が我々を正す とね！



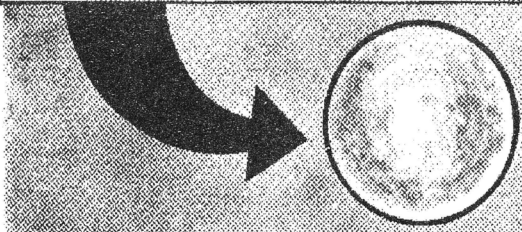
何てこった！ 俺は本当にはめられていたんだ どうすればいいんだ？... イエスは間もなくおいでになるというのに。

ゲーリー もしイエスを掲げるなら*彼はすべての人をご自分のところに引き寄せられるんだ

それをどうやってすればいいんだ？

*ヨハネ 12:32

ゲーリー君、聖書に戻るんだ！ そこには神の言葉がある。人々にイエスが全能の神... 神の言葉また宇宙の創造主であることを伝えるんだよ。彼こそ天を離れて自らを低くし、肉となられた*神（御子）なんだ。そのために用いられた人間の器が**処女マリアだったんだ。



*「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は初めに神と共にあった。すべてのものは、これによってできた。できたもののうち、一つとしてこれによらないものはなかった。... 彼は世にいた。そして、世は彼によってできたのであるが、世は彼を知らずにいた」

（ヨハネ 1:1-3,10）。

**「それゆえ、主はみずから一つのしるしをあなた方に与えられる。見よ、おとめがみごもって男の子を産む。その名はインマヌエルとなえられる」（イザヤ 7:14）。

イエス・キリストは悲惨な世界に愛を伝えた。... 彼は罪を暴き、人の失われた状態を指摘した。



彼はご自分が救い主であると説いた。イエスはこう言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない」（ヨハネ 14:6）。

「神はそのひとりごを賜ったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである」（ヨハネ 3:16）。

3日の後にイエスは死から復活されて、天に帰られた。彼は生きて神の右に座し、地上に戻ってくる用意ができたなら、再臨なさる。



君に対する愛の故に、イエスは罪の犠牲となることをよしとされたんだ。彼は君の罪を洗いよめるためにその尊い血を流されたんだ。

↑十字架の医学的な見地について “THE GIFT” CRUSADER VOL. 8を参照。

何てこった... 俺は全くしくじってしまった このことを全部知りながらそれを捨ててしまったんだから



自分の人生をめちゃくちゃにしたこの俺をイエスは許して下さい 俺をもとに戻して下さいませんか？

勿論だよゲーリー 人間となられた神イエスは、
僕らと同じように試みられ

それでも決して罪を犯さなかったんだ



ヨハネ第1の手紙1章の9節にはこう書いてある：
「もし、わたしたちが自分の罪を告白するならば、神
は真実で正しいかたであるから、その罪をゆるし、す
べての不義からわたしたちをきよめて下さる」とね

ゲーリー 君はあるクリスチャンの指導者たちに
頼っていたので 失望する結果になったんだ



全くその通りだ！

*誰だって罪を犯す...
誰であろうとね

誰かを頼りにするとしたら、必ず主
イエスにするんだ... そうすれば彼は
君を決して失望させたりはしない

*「わたしの子たちよ、これらのことを書きおくるのは、
あなたがたが罪を犯さなくなるためである。もし、
罪を犯す者があれば、父のみもとには、わたしたちのた
めに助け主、すなわちイエス・キリストがおられる」
〔ヨハネ 2:1〕

イエスは君が再び恐ろしいことをしで
かさないことを願っておられるんだよ
ゲーリー...



もちろんそんなこと
はしないよ ティ
ム！ 全く背教ほど惨
めな道はないよ

また聖書に戻りそれが神の言葉だと信
じるよ

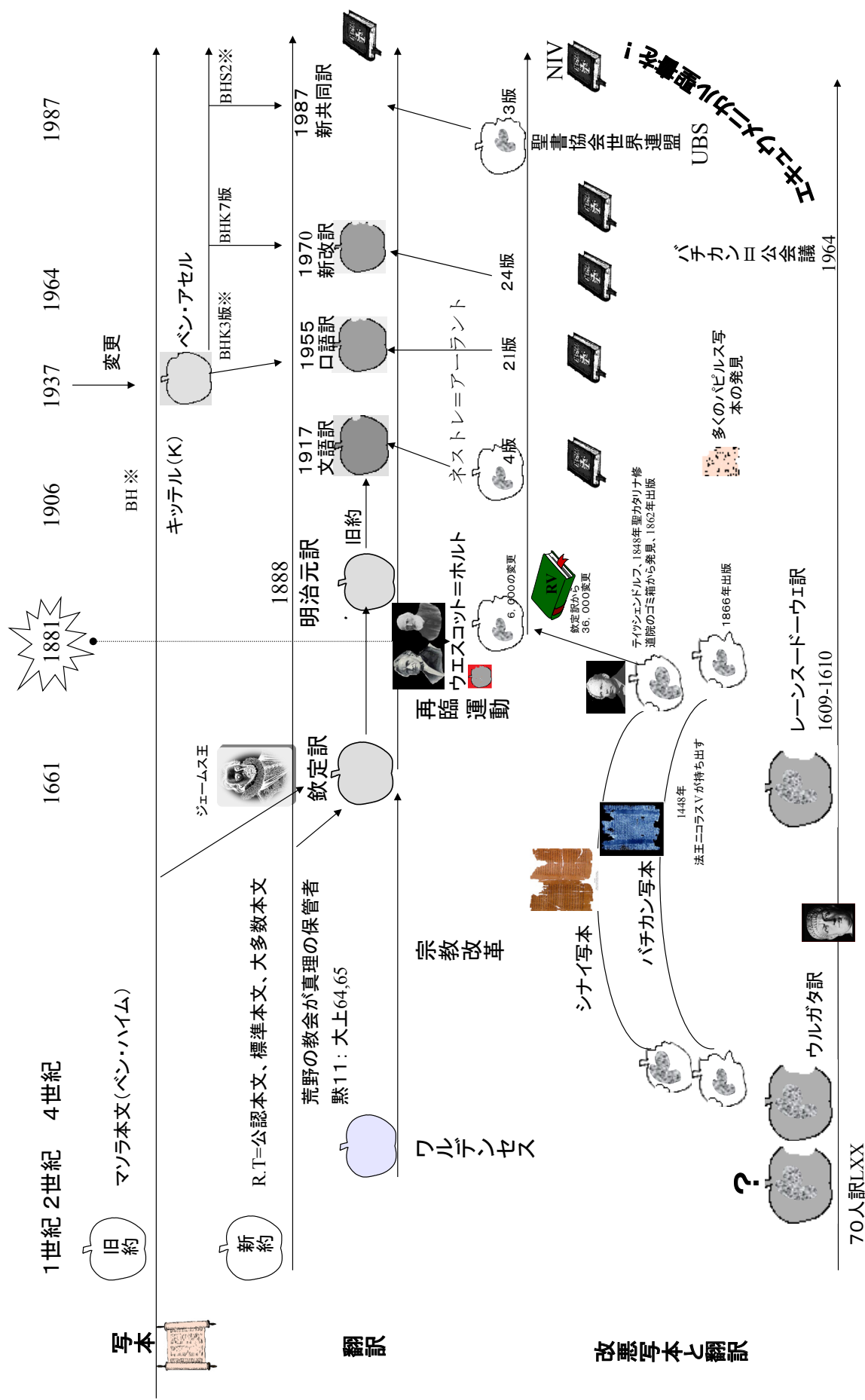
俺はまた聖書を信じるよ！
ここに来て本当に感謝してい
る... 俺の人生はまた変えられ
たんだ... もう一つだけ聞きた
いんだけど...



何だい
ゲーリー！

どこかに
いい床屋さんはないかなあ？

THE END



※BH=ビブリア・ヘブライカ; BHK=ビブリア・キツテル; BHS=ビブリア・ヘブライカ・シュトットガルテンシヤ

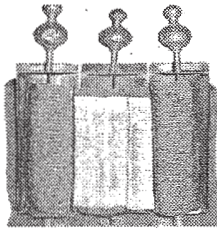
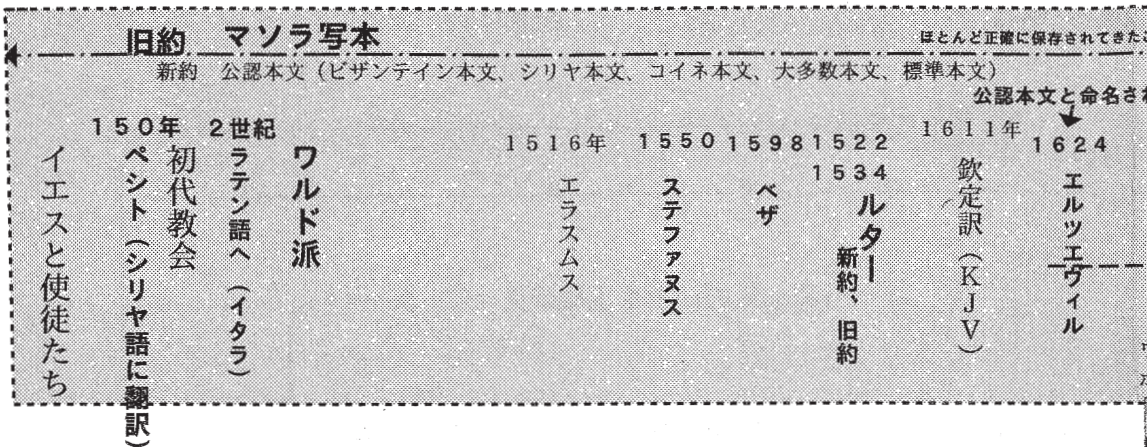
の 訳 翻

各時代真理の光は全く消えてしまことはなかった。どの時代にも神の証人がいた。大土59。
 ワルド派の信仰は神の言葉に基づいていた。使徒時代の教会の信仰を受け継いだ。大土64。
 「信仰は聞くことから、聞くことはキリストの言葉から来る」ロマ10:17
 「真理の保管者」大土64 「混ぜ物のない真理を持っていた」大土65

旧約

マソラ本文 (紀元5世紀に編纂された)

紀元前3世紀〜1世紀のもの



?

神はよりよい聖書を1500~1700年間も隠されていた

シナイ写本

4世紀

バチカン写本

1440
1866

19世紀~20世紀の初期に発見された写本
 2~4世紀の写本最高水準の底本、
 原本により近いテキスト?

2~4世紀のもの

「不法の秘密の力がすでに働いている」2テサロニケ2:7

紀元前3世紀

70人訳聖書?

グノーシス

100 ユステイノス・マター

150 ターチアン

194 クレメント

250 オリゲン

312 コンスタンチン

ユウセビウス

4世紀
 ヴルガタ (ヒエロニムス)

(ラテン語)

「多くの誤りを含む聖書」大土309

1582 レーンス・ドゥエー聖書

=カトリ

改悪された写本
 腐敗した写本



流れの時代

進化論

共産主義

現代心霊術

偽預言者（エホバの証者、モルモン等）

近代批評学

ことが分かった

1947年（死海写本発見）

れる

1833

再臨運動

1887年

明治文語体
元訳

1917

文語体

旧約は元訳
新約はネストレ校訂本第4版

1954

口語体

旧約はビブリア・ヘブライカ(BH)
新約はネストレ校訂本
19, 20, 21版

1963

新改訳

ネストレーアーラント24版

1987

新共同訳

旧約は(BHS)
ビブリア・ヘブライカ
シュトゥットガルテンシア 第2版

新約はネストレーアーラント校訂本
26版（ライフ）

UBS聖書協会世界連盟
新約聖書「ギリシャ語新約聖書」
修正第3版（新共同訳聖書）



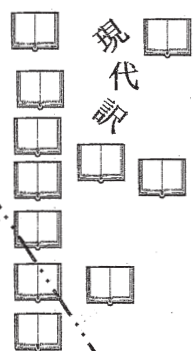
のか？

英語改訳(RV)

1901
米国標準訳(ASV)

1946年

改訂標準訳(RSV)



現代訳

1844年—1862出版

ニコラス・セガハツが発見！に。
チンデルフ 著す

1867年—出版

1903年

パピルス写本

1962年

バチカン第二公会議

ツクの聖書

共同訳



エキュメニカル（再一致）運動

改訂標準訳(RSV)：

邦語口語訳に影響するところ大きい。この全書の改訳は巨費を投じて華々しくなされた。その結果は自由主義者には喜ばれたが保守派には喜ばれなかった。最近の研究によるとはいえ、AV, RV, ASVと異なってマソラ本文から遠ざかり多くの点で教義的に弱い点もある。しかし近代批評学の成果ををよく取り入れている」聖書辞典。いのちのことば社

● 旧約—マソラ本文から遠ざかっていることが指摘されている。RSVについて参照。

新約—、近代批評学は1881年までの公認本文を完全否定し、バチカン写本、シナイ写本を「最良の底本」としている。ネストレーアーラント校訂本のは、バチカン—シナイ写本に基づく。

聖書に対する闘争（大争闘上 340）

I	エキュメニカル（教会再一致運動）のために：.....	1
II	聖書の闘争の証拠：.....	2
III	証の書からの引用：.....	4
IV	最後の最も巧妙な策略：共同訳	9
	まとめ：二つの教会、二つの聖書があることがわかる。.....	11

I エキュメニカル（教会再一致運動）のために：

世界は今、「ニュー・ワールド・オーダー」「新世界秩序」構築に向けて大変動、大変革しようとしている。「グローバリゼーション」「ボーダレス」という言葉が示すように、世界は境界線なく一つになろうという動きを表している。この発信地はバチカンであることを忘れてはならない。ドイツ東西の壁が崩れ、ソ連、東欧共産圏が崩壊し、ヨーロッパの諸国が境界線を取り除き、「散乱」から新しい秩序へとめまぐるしく世界は動いている。キリスト教界も大きく変わろうとしている。エキュメニカル（キリスト教再一致）運動は、新世界秩序への大きな推進力となるであろう。

そして聖書翻訳事業もそのうねりにのり、カトリックとプロテスタントは協力して新共同訳聖書を生み出したのである。これは大きな犠牲を払って築き上げたプロテスタント（抗議）主義の終焉を意味するものではないだろうか？ それは又、聖書に預言された最後の宗教改革、「大いなる叫び」（黙示録 18：1-6）の到来の間近いことを布告しているのである。

バチカン第二公会議の根本的な意図：

「古くなった教会の制度や教義の殻を破って新しい時代の問題に取り組み、教会の革新を行おうとするときには、必ず新しい聖書翻訳の事業が計画される。... しかし、第二次世界大戦後の新しい聖書翻訳の運動はプロテスタント教会よりも、むしろカトリック教会の手によって推められてきた。この運動の最大の源は1962

年から65年にかけて行われた第二ヴァチカン会議である」(聖書の世界-自由国民社 298 立教大学教授、木田献一)。

「このような変革の動機の一つとして、第二次大戦中のドイツなどにおいては、カトリック教会もプロテスタント教会も共にナチズムの支配の下に大きな苦難を経験したということがある。この、共に経験した苦難の上に立って今までの教会内の対立を捨て、協力して新しい時代の問題に新しい姿勢をもって取り組んでいこうというのが、第二バチカン会議の根本的な意図であったということができる」(同 299)。

何百年の隔ての壁を打ち破り、対立から協調への姿勢を見せているが、実はローマの巧みな策略であることを知らなければならない。

「しかし、一つの制度としてのローマ・カトリックは、この教会の歴史上のどの時代においてもそうであったように、今日でもキリストの福音と調和するものではない。プロテスタント教会は大いなる暗黒の中にある。そうでなければ、彼らは時のしるしを見分けるはずである。ローマ教会の計画や運営方式には遠大なものがある。この教会は、①再び世界を支配するために、②また迫害を復活させるために、③またプロテスタントが行なったすべてのことを無効にするために激しい決定的な戦いの準備として、その感化を広げ、その勢力を強めようと、あらゆる手段を用いている。... プロテスタントは法王制によけいな手出しをし、後援してきた。彼らは、法王教徒自身が見て驚き、理解しかねるような妥協と譲歩をしてきた。人々は法王制の真の性格、またこの教会が支配権を得たとき心配される危険に対して目を閉じている。政治的また宗教的自由に対するこの最も危険な敵の進出に反対するように、目覚める必要がある」(各時代の大争闘下 321, 322)。

各時代の大争闘の正念場を迎えたと言える。キリスト教の歴史は実に聖書に対する闘争であった。

「真理と誤謬の最後の大争闘」であり、「我々は今や、この戦い、すなわち人のおきてと主の戒めとの間のまた、聖書の宗教と作り話や言い伝えの宗教との間の、戦いに入っているのである」(同 344)。

Ⅱ 聖書の闘争の証拠：

各時代の大争闘は真の聖書と偽りの聖書の闘争であることを見ていただきたい。

1. 「ローマ・カトリック教会では、対抗改革の時代に、この翻訳(ウルガタ)

を、公認の聖書とすることに定めた。すなわち、トリエント公会議（1545－1563）の第4総会において、このことを決定した。この会議では、聖書と伝統を同列に並べたこと、ウルガタ訳を公認聖書としたこと、この聖書に旧約外典を含めていること、この3点でプロテスタントとの対立が明らかにされ、固定化された」（聖書の世界 87 小林康雄、明治学院大学講師）。

2. ワルド派が「混ぜものなしの真理」のためにローマに憎まれ、迫害される（引用文12を参照）。

ワルド派の聖書は外典を含まない聖書であつたに違いない。そして新約はビザンチン系本文－公認本文系を持っていた。

3. 暗黒時代、中世時代を通じて「聖書を引き渡さない」ものに対する迫害。（同13を参照）。
4. チンデルに対する憎しみと迫害（同16を参照）。
5. 「サタンは16世紀におけると同様に、今もなお、生活の基準とされている聖書に反対している」（同2を参照）（エラスムスやルターが使った聖書に対してであるから、ビザンチン系本文－公認本文系の聖書）。
6. 「二つの最も信頼できる写本（バチカン写本とシナイ写本のこと）（最高水準の底本と評されている－ライフ誌）」NIV（新国際訳）（マルコ16：9-20の注）。

ウエストコット・ホルト（著名な近代批評家）はバチカン－シナイ写本を最良と評価、それまでのビザンチン系本文－公認本文を全面的に否定。

ホルト曰く：「あの下劣で極悪な公認本文を考えてみなよ」（Wilkinson quoted in Which Bible, p290）。



「バーゴン（著名な写本研究家、ビザンチン系本文－ビザンチン系本文－公認本文擁護者のチャンピオン）はウエストコット・ホルトを激しく非難」（高橋義文、p9）。

「存在する中で最も信頼に値しない文書」J.W. Burgon "Revision Revised" p315, 316. (quote in NIV or KJV, Burnside, p128)。

1881年（英語改訳RVのできた年）から近代批評学の猛攻撃。

「1881年までのプロテスタントの主要なヨーロッパ語訳はすべてこれ【ビザンチン系本文－公認本文】を底本にしている」「【ビザンチン系本文－公認本文】を全面的に否定、バチカン－シナイ写本を最良と評価」（高橋義文 p7, 9）。

※ 靈感が「驚くべき方法で、奇跡的に守られてきた」と言われる聖書は劣等のものであったのか？

靈感は「ワルド派－荒野の教会」が「真理を保管した」と言っているのに対し、近代批評学者たちは最高の写本はバチカンとシナイに保管されていたとする。

7. 「ローマ・カトリック教会は R. S. V (英語改訳) と他の現代訳とウエストコット－ホルトの本文にもとづいているものはどれも受け入れる。しかし、カトリック教会はいまだに K. J. V (欽定訳) を憎んでおり、神が与えられた書に対して絶えざる戦いを挑んでいる」(G. Buranside "NIV or KJV" p119)。「他のすべての訳の中で、欽定訳だけは受け入れない」(P. M. Burtenshaw quoted in "The S. D. A Bible" p156)。
8. **U. B. S (聖書協会世界連盟)** (バチカンと協調してエキュメニカル聖書の出版を推進)－共同訳聖書 (バチカン写本－シナイ写本にもとづき、外典を加える)。



- T. B. S (三位一体聖書協会)** (ビザンチン系本文－公認本文にもとづき、外典を排除する)。
9. ほとんどの現代訳は、再臨信仰の土台、サタンが最も憎む大真理 (ダニエル 8 : 14、9 : 24-27) を攻撃している。つまり、キリストの身代わりの犠牲と最後の仲保の大預言を (各時代の大争闘下 221)。

Ⅲ 証の書からの引用：

1. 「最後の争闘において、サタンは同じ政策を用い、同じ精神を発揮して、過去のすべての時代と同じように、同じ目的のために働くのである。これまでにみられたことが、これからも見られるであろう。ただ異なるところは、来るべき争闘が、かつて世に見られなかったほどの恐ろしい激しさをもったものであるという事である。サタンの欺瞞はもっと巧妙になり、彼の攻撃はもっと断固たるものとなる。... これらをみ言葉の光と聖霊の解明とによって見るときに、我々は悪魔の策略を見破ることができる。... 真理と誤謬との間の争闘の模様を解明すること、サタンの策略を明らかにすること... 本書の目的である」(各時代の大争闘上序 8-10)。

2. 「神と神の言葉に反対して働くサタンの方は変わっていない。彼は16世紀におけると同様に、今もなお、生活の基準とされている聖書に反対している」(同上 253, 254)。

「龍は、女に対して怒りを発し、女の残りの子ら、すなわち、神の戒めを守り、イエスのあかしを持っている者たちに対して、戦いをいどむために、出て行った」(黙示録 12:17)。

3. サタンは聖書を嫌っているのである(各時代の争闘下 327)。

- サタンの敵意(同上序 8)は、①キリストに対して、②キリスト者に対して、③神の律法に対して(同上 63)向けられてきた。
- だから、異教ローマを通し、法王教ローマを通し、無神論権力を通し、そして近代批評学を通して聖書に攻撃を加えてきた。

4. 「サタンの代表者」(同 44)、「悪魔の使者」(同 179)ローマの方法:

- 聖書を焼き捨てる、読むことを禁じる、無知にしておく、隠し、抑圧し、配布を禁じ、曲解し、変更し、偽造し、意味をあいまいにし、矛盾のように思わせる、そして妥協... とあらゆる策略をとる。

5. 「聖書は憎まれ、聖書を地上から一掃しようとする努力がなされた。人々は聖書を読むことを禁じられ、読む者は死刑であった。そして、発見されたものはみな焼き捨てられた」(初代文集 356)。

6. 「サタンが人々の上に権力をふるい、横領者的な法王権をうちたてるには、彼らを聖書について無知にしておかねばならなかった。聖書は神を高め、有限な人間の真の立場を明らかにする。それゆえに、その聖なる真理を隠し、抑圧しなければならない。ローマ教会はこの論法をとった。数百年にわたって、聖書の配布が禁止された。人々は聖書を読むことも、それを家に持つことも、禁じられた。そして節操のない司祭たちや司教たちが、自分たちの主張を指示するためにその教えを解釈した」(各時代の争闘上 46)。

「サタンは法王教の司祭や司教たちを促して、真理のみ言葉を誤謬や邪説、迷信などのつまらないものの下に隠しておこうとした。... 人間は、聖書の簡単、明瞭な意味をあいまいにし、それ自体が矛盾しているものであるかのように思わせようとして、たゆまず努力してきた。」(同 69)。

7. 「しかし、聖書の数が少なかった時に、学者たちがその言葉を変えたことが

あった。彼らは、もっとわかりやすくしたつもりであった。」(同 365)。

8. 「古文書が、修道士たちの手によって偽造された。... そして真理を拒否した教会は、これらの欺瞞をすぐさま継承した」(同 52)。
9. 「しかし、わたしは、**神が神のみ言葉を特別に保護されるのを見た。... 神のみ言葉が失われるのをお許しにならなかった**」(初代文集 356, 365)。
10. 「法王が長期間にわたって至上権を握っていた時、地上は暗黒におおわれたがしかし、その中にあって、真理の光が全く消えてしまったわけではなかった。どの時代にも神の証人がいた」(各時代の犬争闘上 59)。
11. 「幾世紀にもわたってワルド派のキリスト者達が信じ、教えてきた信仰は、ローマから出た偽りの教義と著しい対照をなしていた。彼らの宗教的信念は、キリスト教の真の体系である書かれた神の言葉にもとづいていた。... 素朴な農民たちは、自分自身の力で、背信した教会の教義や邪説に反対する真理に到達したのではなかった。彼らの信仰は、新たに受けた信仰ではなかった。彼らの宗教的信念は、彼らの先祖から受け継いだものであった。彼らは使徒時代の教会の信仰、すなわち「ひとたび伝えられた信仰」を強く主張した(ユダ 3)。世界的な大都市に王座をかまえた高慢な法王制ではなくて、この『荒野の教会』がキリストの真の教会であり、世界に伝えるために神がご自分の民にゆだねられた**真理の宝の保管者**であった」(各時代の犬争闘上 64)。
「暗黒時代の全期間を通じて驚くべき方法で純粋に保たれた」(同 69)。
12. 「幾世紀にもわたってワルド派のキリスト者たちが信じ教えてきた信仰は、ローマから出た偽りの教義と著しい対照をなしていた。彼らの宗教的信念は、キリスト教の真の体系で書かれた神の言葉に基づいていた。...
ワルド派の人々は、ヨーロッパにおいて最初に聖書の翻訳を手にした人々であった。宗教改革の数百年前から、彼らは、自国語で書かれた聖書の写本を持っていた。彼らは混ぜ物のない真理を持っており、そのために、特に憎しみと迫害とを受けたのであった。彼らはローマの教会は背教したバビロンであると宣言し、生命の危険をもちえりみず、その腐敗に抵抗するために立ち上がった。... そびえ立つ山々の陰に... ワルド派は隠れ場を見いだした。そしてここで真理の光が中世の暗黒の直中にあって燃え続けた。ここで千年以上もの間、真理の証人たちは昔ながらの信仰を保持したのであった」(同 65, 66)。

- 聖書翻訳についての書物を幾冊か読んでみたが、不思議なことにどれも証の書のようにワルド派のことについて言及していない。しかし、イエスの証＝預言の霊は彼らこそ、真理の継承者であり、保管者であることを述べている。それはマソラ本文系、ビザンチン系本文＝公認本文の聖書であった。
13. 「初代教会の信仰を保っているこの人々の存在そのものが、ローマの背教に対する絶えざるあかしであり、それゆえに、最も激しい憎悪と迫害を引き起こした。彼らが、ローマにとっては許せないことであった聖書の引き渡しを (surrender) 拒否したことも」 (同 79)。
 14. 「ワルド派の人々は、ルターが生まれる幾世紀も前に神のために証を立てた。彼らは多くの国々に散らばって、宗教改革の種をまいた。宗教改革は、ウィックリフの時代に始まり、ルターの時代に広く成長した。そして、それは、『神の言葉とイエスの証との故に』喜んですべての苦難を忍ぶ人々によって、世の終わりまで続けられるのである (黙示録 1:9)」 (同 82)。
「彼らはまた、聖書の写本に従事した。聖書全体の写本もあれば、短い部分的なものもあり、それには、聖書の解説ができる人々による簡単な聖句の説明がついていた。こうして、神より自分たちを高めようとする人々によって長く隠されていた真理の宝が明らかにされた。忍耐強くたゆまぬ努力によって、時には暗い洞窟の奥深くで、たいまつをたよりに、聖書は一節ずつ、また一章ずつ書き写されていった」 (同 69)。
 15. 「ウィックリフの聖書は、多くの誤りを含むラテン語訳からの翻訳であった。それは印刷されなかった」 (同 309)。「神の偉大な英雄、一般に『宗教改革の明けの明星』と呼ばれた。彼はできるだけのことをして神から祝福された。ウィックリフの聖書の英語訳はルターが生まれる200年前のことであった。それはウルガタ聖書とその類から取られたもので多くの誤りを含んでいた。それゆえに宗教改革は長引いた。ウィックリフ自身は名目上最後までカトリックで、カトリック教会内に改革を必要とし、それを望んでいた」ベンジャミン・ウイキンソン (Which Bible p 221 by David Fuller, D.D に引用)。
 16. 「1516年、すなわちルターの95箇条の論題が公にされる前年、エラスムスは、ギリシャ語とラテン語の新約聖書を出版した。神の言葉が原語で出版されたのは、これが始めてであった。この事業によって、以前の訳の多く

の誤りが正され、意味も明瞭になった。… チンデルは、ウィックリフの事業を完成して同胞に聖書を与えるのであった。… 彼はエラスムスのギリシャ語新約聖書によって、福音を受け入れた。… 彼は答えた。『あなた方は我々に聖書を与えるどころか聖書を隠してきた。そしてあなたがたは、できることなら聖書そのものまで焼こうとしている』(同 310)。

「ダラムの司教はチンデルの友人であった書籍販売人から彼の持っているだけの聖書を買取った。これは聖書を焼き捨てるためで、そうすれば、改革事業を大いに妨害することができると考えたからであった。ところが、こうして得た金で、新しいより良い版のための材料を買うことができた。もし、これがなければ、その出版はできなかった。後にチンデルが捕らえられたとき、彼は、聖書の印刷費を援助した人々の名を明かせば、自由にすると云われた。彼は、ダラムの司教が、他の誰よりも多くの援助をしたと答えた」。彼は焼かれて殉教する (同 312, 316) (W.B p3)。

- ワルド派、エラスムス、ルター、チンデル等の聖書はローマの憎むビザンチン系本文－公認本文系の聖書であった。

17. 「何世紀もの間、真理と誤謬とは覇を競った。… 聖書に対する闘争は、ついに革命へと発展。(フランス革命)」(同 339, 340)。

18. 黙示録 11 : 2－11 の 1260 年間の預言によると、二人の証人 (旧約と新約聖書) は暗黒時代の間人里離れた「荒野」において、預言し、証し続けた。ローマはこの間、聖書を隠し、読むことを禁止してきたが、真理は「荒野の教会」によって守られ続けたのである。神の言葉を、人間はどのような方法によっても変更してはならないという警告がなされている。

1798 年が近づくと、新たなサタンの権力、すなわち無神論権力が「神の言葉に公然と戦いを挑むことになった」(同 340-345, 350 を読め)。

聖書を禁止 (同 354)。

それはローマ・カトリックがやったことに対する反動であった。(同 360)。

19. 『『荒野の集会』と呼ばれる、昔のキリスト教徒の弟子の子孫が 18 世紀のフランスにわずかながら残っており、南方の山中に隠れて、先祖の信仰をいぜんと守っていた』(同 347)。

しかし、1793 年後 3 年半たって国会で聖書を許可。聖書協会がフランス、英国、米国で設立される (同 366, 7)。

20. 「聖書は多くの金づちをすりへらしたかなとこのようなものである」とある改革者は言った（同 368）。

「すべてあなたを攻めるために造られる武器は、その目的を達しない。すべてあなたに逆らい立って、争い訴える舌は、あなたに説き破られる」（イザヤ書 54 : 17）。

「われわれの神の言葉はとこしえに変わることはない」（同 40 : 8）。

21. 「しかし、主はご自分の奇跡的なみ力によって現在の形にこの聖なる書物を保ってこられた」（ISM 15）。

「現在の形の聖書」とは、ホワイ夫人の使っておられた欽定訳聖書である（E・G・ホワイの欽定訳に対する姿勢については別に述べる）。

- 「1881年までのプロテスタントの主要なヨーロッパ語訳はすべてこれ【ビザンチン系本文ー公認本文】を底本にしている」（高橋義文 p7）。

「ひとたび伝えられた信仰」、継承された聖書、迫害され、憎まれ、「荒野の教会」によって保管されてきた聖書である。ワルド派、エラスムス、ルター、チンデル、すべての宗教改革者ら、そして再臨運動の先駆者らの聖書はローマの憎むビザンチン系本文ー公認本文系の聖書、欽定訳であった。

IV 最後の最も巧妙な策略：共同訳

「プロテスタントの聖書協会の働きを止めさせるに失敗したローマ・カトリック教会は、今や彼らを支持しているように見える。イギリス海外聖書協会、アメリカ聖書協会とその他の多くの各国聖書協会を含む組織である聖書協会世界連盟（UBS）は、伝道的働き、クリスチャンの一致のための祈り、教会会議、組織に参加するようにローマ・カトリックを奨励している。

ローマ・カトリックは、過去の歴史に見られるように聖書に対する愛はないはずだが、近年になって、神の言葉を促進しているように見える。しかし、それは聖書のみがクリスチャン信仰の土台であるという信仰、あるいは神の言葉に対する真の愛にもとづいたものではない。読者をローマ・カトリックの教義に傾けるために、ローマ・カトリック訳を”お手伝い”するように5つのことがもられている：

- 1) 靈感を受けていない外典を加える。
- 2) 神のみ言葉の明瞭な意味を破壊するように多くの説明を入れる。
- 3) ローマ・カトリックの教義を読者に教えるコースを用意をする。

- 4) 歪められたギリシャ語の写本にもとずいた聖書のみを使う。
- 5) 巧妙にカトリシズムを含んでいる聖書のみを承認する。

このようにして、プロテスタントはローマ・カトリック教会によって承認された聖書を配布する事を支持する時、彼らは知らず知らずのうちにカトリックの感化と権威を拡張する助けをして、神に忌み嫌われる非聖書的な教理をまき散らす助けをしているのである」 (Russell R. and Colin D. Standish "Modern Bible Translations" p99)。

アルバート・リヴェラ (元イエズス会士) はイエズス会のローマの腐敗した聖書によるプロテスタント侵入についての策略について1979年に次のように言った:

「過去80年間、オリゲンの腐敗した写本にもとずいた英語訳聖書が81も我々は持っている (現在は300と言われている)。これらすべては欽定訳をはじきだそうと試みている。間もなくエキュメニカル聖書 (すべての宗教共通の聖書) が反キリストのために道を備えるために出されるであろう」 (Sabotage 1979, p29, quoted in "With cloak and dagger" p175)。

「1965年のバチカン第二公会議が「分離した兄弟たちと協調して」エキュメニカル聖書を出すことを承認してその道を開いた。1964年にすでに主な聖書協会とプロテスタントとカトリックに受け入れられるヘブル語、ギリシャ語の共通の底本を原語で出すことに同意する会合を持っていた。それはプロテスタント側からの妥協さえ得られればいいのであった。なぜなら、ローマ・カトリックは外典を入れない聖書、公認本文から訳された聖書などは決して認めることはできないからである。...

ローマ・カトリックはイタリアの司教、モンシグノー・アルバート・アブロンデイのもとに、世界カトリック使徒会連盟 (WCFBA) を組織した」 (R. and C. Standish "Modern Bible Translations Unmasked" p100, 101)。

各国で、共同訳がいかに教会一致のために成功しているかが記載されている。スタンディッシュ兄弟は我々にこう訴える:

黙示録3:8、18:4の警告を引用して「我々クリスチャンは神にとがめられている一致を推進する組織と提携するには遅すぎる地上歴史にある」と (バイブル・ロード145, 6)。

まとめ：二つの教会、二つの聖書があることがわかる。

- 1) 真の教会と偽りの教会（バビロン）がある。
- 2) 迫害される教会と迫害する教会。
- 3) 混ぜ物のない聖書を持つ教会と腐敗した聖書を持つ教会。
- 4) 真理を継承する教会と聖書を偽造し、欺瞞を継承した教会。
- 5) 真理を保管する教会と真理を鎮圧する教会。

があることがわかる。

「決して変わらない」と言われているカトリックが今さら純粋な真理の聖書出版を率先して推進するはずがあるだろうか？